

福島県地域経済分析システム普及促進事業

RESAS

Regional Economy Society Analyzing System

search

福島県地域経済分析システム (RESAS)

活用テキスト



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

目 次

地方創生とRESAS	2
1. RESASとは？	5
2. 操作方法	
①RESASの操作方法	1 0
②CSVファイルダウンロード	1 2
③画面キャプチャ機能、出典元	1 3
④ダッシュボード機能	1 4
・地点登録 ・再表示	
⑤データ分析支援機能	1 6
⑥サマリー機能	1 9
⑦操作マニュアル・データー一覧	2 1
⑧RESASチャットボット機能	2 2
3. 主なデータの紹介	
①地域の人口	2 4
②地域の産業、商業、農業	3 5
③地域の観光	5 6
④V-RESAS	7 1
4. RESAS活用に役立つ情報	8 0
終わりに RESAS活用三箇条	8 4

地方創生とRESAS

地方創生をめぐる現状認識

- ◎ 人口減少の現状 ⇒ 2018年10月時点での総人口は、前年に比べ、26万3千人減少し8年連続の減少。合計特殊出生率は前年を下回る1.42となり、年間出生数は91.8万人となった。
- ◎ 東京一極集中の傾向 ⇒ 東京圏へ約12万人の転入超過、東京一極集中の傾向が継続。
- ◎ 地域経済の現状 ⇒ 雇用・所得環境の改善が続く一方、東京圏とその他の地域との間には一人当たり県民所得等に差が生じている。また、地方において大多数を占める中小企業は、大企業と比べて人手不足感が高まっている。

人口減少と地域経済縮小の克服 / まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

政策の企画・実行に当たっての基本方針

1. 従来の政策の検証
2. 創生に向けた政策5原則

自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視
の政策原則に基づく

3. 国と地方の取組体制とPDCA整備

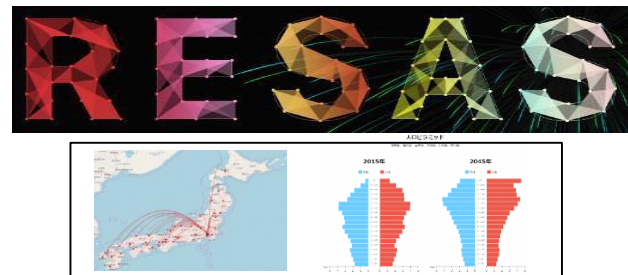
確かな根拠に基づく政策立案（EBPM※）の
考え方の下、データに基づく総合戦略、多様な
関係者や専門家の知見の取り入れ、政策間、
地域間 連携の推進

※Evidence-Based Policy Makingの略

情報支援

◎ 地域経済分析システム (RESAS※) 普及促進

※Regional Economy (and) Society Analyzing Systemの略



1. RESASとは？

2. 操作方法

3. 主なデータの紹介

4. RESAS活用に役立つ情報

1. RESAS（リーサス）とは？

地域経済分析システム（2015年4月～）

～Regional Economy Society Analyzing System～

○地方創生のデータ利用の「入口」として、地域経済に関する官民（※1）の様々なデータを、地図やグラフ等で分かりやすく「見える化」しているシステム

⇒ 各地域が、自らの強み・弱みや課題を分析し、その解決策を検討することを後押しするツール。地方版総合戦略を立案することを主たる目的として提供されています。

○一部のデータを除き、誰でも利用することができます。

（※1） 公的データ… 経済センサス、国勢調査、人口動態調査、工業統計調査、農林業センサス、訪日外国人消費動向調査…etc

民間データ… 携帯端末データ（NTTドコモ）、クレジットカード利用データ（VISA）、経路検索条件データ（ナビタイム）…etc

RESASが変える政策のあり方

○勘や経験や思い込み（KKO）だけではなく、データに基づく政策立案（EBPM : Evidence-Based Policy Making）へ。

「昔からそう行っていた」や「〇〇ではそうやっている」という説明だけではなく、確かな根拠となるエビデンスを示すことで、わかりやすく、説得しやすい政策が提案できる。

RESASの現状

メニューの増加

スタート時：25メニュー
(2015年4月)



“4つのマップ”【メニュー】

1. 国境マップ	4. 自治体別マップ
2. 人口マップ	5. 産業別マップ
3. 産業別マップ	6. 人口別マップ
7. 人口別マップ	8. 産業別マップ
9. 人口別マップ	10. 産業別マップ
11. 人口別マップ	12. 産業別マップ
13. 人口別マップ	14. 産業別マップ
15. 人口別マップ	16. 産業別マップ
17. 人口別マップ	18. 産業別マップ
19. 人口別マップ	20. 産業別マップ
21. 人口別マップ	22. 産業別マップ
23. 人口別マップ	24. 産業別マップ
25. 人口別マップ	26. 産業別マップ



・大幅にデータを拡充

現在：81メニュー
(2021年2月)



地域別総合分析システム【RESAS】メニュー一覧【81メニュー】

1. 国境マップ	41. 人口別マップ	81. 産業別マップ
2. 人口マップ	42. 産業別マップ	82. 人口別マップ
3. 産業別マップ	43. 人口別マップ	83. 産業別マップ
4. 人口別マップ	44. 産業別マップ	84. 人口別マップ
5. 産業別マップ	45. 人口別マップ	85. 産業別マップ
6. 人口別マップ	46. 産業別マップ	86. 人口別マップ
7. 産業別マップ	47. 人口別マップ	87. 産業別マップ
8. 人口別マップ	48. 産業別マップ	88. 人口別マップ
9. 産業別マップ	49. 人口別マップ	89. 産業別マップ
10. 人口別マップ	50. 産業別マップ	90. 人口別マップ
11. 産業別マップ	51. 人口別マップ	91. 産業別マップ
12. 人口別マップ	52. 産業別マップ	92. 人口別マップ
13. 産業別マップ	53. 人口別マップ	93. 産業別マップ
14. 人口別マップ	54. 産業別マップ	94. 人口別マップ
15. 産業別マップ	55. 人口別マップ	95. 産業別マップ
16. 人口別マップ	56. 産業別マップ	96. 人口別マップ
17. 産業別マップ	57. 人口別マップ	97. 産業別マップ
18. 人口別マップ	58. 産業別マップ	98. 人口別マップ
19. 産業別マップ	59. 人口別マップ	99. 産業別マップ
20. 人口別マップ	60. 産業別マップ	100. 人口別マップ
21. 産業別マップ	61. 人口別マップ	101. 産業別マップ
22. 人口別マップ	62. 産業別マップ	102. 人口別マップ
23. 産業別マップ	63. 人口別マップ	103. 産業別マップ
24. 人口別マップ	64. 産業別マップ	104. 人口別マップ
25. 産業別マップ	65. 人口別マップ	105. 産業別マップ
26. 人口別マップ	66. 産業別マップ	106. 人口別マップ
27. 産業別マップ	67. 人口別マップ	107. 産業別マップ
28. 人口別マップ	68. 産業別マップ	108. 人口別マップ
29. 産業別マップ	69. 人口別マップ	109. 産業別マップ
30. 人口別マップ	70. 産業別マップ	110. 人口別マップ
31. 産業別マップ	71. 人口別マップ	111. 産業別マップ
32. 人口別マップ	72. 産業別マップ	112. 人口別マップ
33. 産業別マップ	73. 人口別マップ	113. 産業別マップ
34. 人口別マップ	74. 産業別マップ	114. 人口別マップ
35. 産業別マップ	75. 人口別マップ	115. 産業別マップ
36. 人口別マップ	76. 産業別マップ	116. 人口別マップ
37. 産業別マップ	77. 人口別マップ	117. 産業別マップ
38. 人口別マップ	78. 産業別マップ	118. 人口別マップ
39. 産業別マップ	79. 人口別マップ	119. 産業別マップ
40. 人口別マップ	80. 産業別マップ	120. 人口別マップ

着実な利用の拡大

2015年度：約358万PV
約42万ユーザー



・総閲覧数・ユーザー数は増加

2017年度：約832万PV
約69万ユーザー

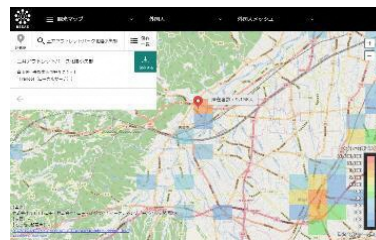
(※) ユーザー数は日次実績の累計

・地域での活用事例も拡大

利便性の向上（最近のシステム改修）

地図検索機能の追加

- ・RESASの地図上で、施設や住所を検索してピンで表示・保存出来るように



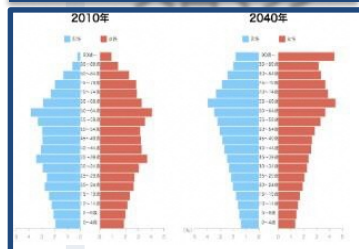
合算・比較地域登録機能の追加

- ・頻繁に合算や比較をしたい複数の自治体をあらかじめ登録・保存しておくことが可能に



9 マップ・8 1 メニューを搭載

人口マップ



[人口構成]

自治体の年齢階級別の人口構成や推移、将来の人口推計、転入転出状況等を把握できます

地域経済循環マップ



[地域経済循環図]

地域のお金の流れを「生産」「分配」「支出」の三段階で表示し、各段階における流出入状況を把握できます

産業構造マップ



[全産業の構造]

地域の産業構造や主要産業の特徴（強み・弱み）等を把握できます

企業活動マップ



[研究開発-特許分布図]

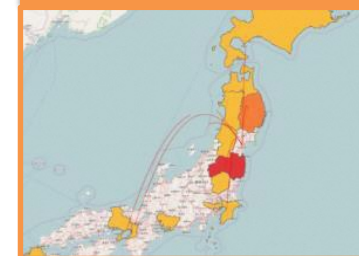
企業の特許数や表彰・補助金の採択状況、海外への進出動向等を把握できます

消費マップ

2021年2月12日
データ更新メニュー

POSデータによる消費の傾向や外国人の消費構造が把握可能

観光マップ



[外国人移動相関分析]

地域の人気スポットや、来訪者の出発地、インバウンド観光の動向等を把握できます

まちづくりマップ



[流動人口メッシュ]

月別・時間別の流動人口や、通勤・通学による自治体間の移動状況等を把握できます

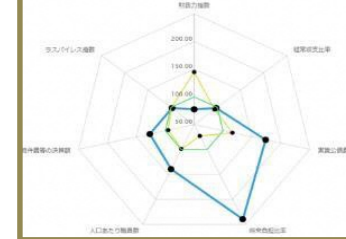
雇用/医療・福祉マップ



[求人・求職者]

職業別の有効求職者数・求人数や、地域の医療・介護の受給状況等を把握できます

地方財政マップ



[自治体財政状況の比較]

自治体の主要な財政指標の比較や、一人当たり地方税・固定資産税等を把握できます

1. 人口マップ

- 1-1. 人口構成
- 1-2. 人口増減
- 1-3. 人口の自然増減
- 1-4. 人口の社会増減
- 1-5. 新卒者就職・進学
- 1-6. 将来人口推計
- 1-7. 人口メッシュ
- 1-8. 将来人口メッシュ

2. 地域経済循環マップ

- 2-1. 地域経済循環図
- 2-2. 生産分析
- 2-3. 分配分析
- 2-4. 支出分析

3. 産業構造マップ

＜全産業＞

- 3-1-1. 全産業の構造（一部※）
- 3-1-2. 稼働力分析
- 3-1-3. 企業数
- 3-1-4. 事業所数
- 3-1-5. 従業者数（事業所単位）
- 3-1-6. 付加価値額（企業単位）
- 3-1-7. 労働生産性（企業単位）

＜製造業＞

- 3-2-1. 製造業の構造
- 3-2-2. 製造業の比較
- 3-2-3. 製造品出荷額等

＜小売・卸売業＞

- 3-3-1. 商業の構造
- 3-3-2. 商業の比較
- 3-3-3. 年間商品販売額

＜農業＞

- 3-4-1. 農業の構造
- 3-4-2. 農業産出額
- 3-4-3. 農地分析
- 3-4-4. 農業者分析

＜林業＞

- 3-5-1. 林業総収入
- 3-5-2. 山林分析
- 3-5-3. 林業者分析

＜水産業＞

- 3-6-1. 海面漁獲物等販売金額
- 3-6-2. 海面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-3. 海面漁業者分析
- 3-6-4. 内水面漁獲物等販売金額
- 3-6-5. 内水面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-6. 内水面漁業者分析

＜雇用＞

- 3-7-1. 一人当たり賃金
- 3-7-2. 有効求人倍率
- 3-7-3. 求人・求職者

4. 企業活動マップ

＜企業情報＞

- 4-1-1. 産業間取引（※）
- 4-1-2. 企業間取引（※）
- 4-1-3. 表彰・補助金採択
- 4-1-4. 創業比率
- 4-1-5. 経営者平均年齢（※）
- 4-1-6. 黒字赤字企業比率
- 4-1-7. 中小・小規模企業財務比較

＜海外取引＞

- 4-2-1. 海外への企業進出動向
- 4-2-2. 輸出入取引
- 4-2-3. 企業の海外取引額分析

＜研究開発＞

- 4-3-1. 研究開発費の比較
- 4-3-2. 特許分布図

凡例

赤字：2021年2月25日データ更新メニュー

青字：2021年2月12日データ再編メニュー

一部準備中のものあり

（※）：限定メニュー

5. 消費マップ

- 5-1. 消費の傾向（POSデータ）
- 5-2. From-to分析（POSデータ）
- 5-3. 外国人消費の比較（クレジットカード）
- 5-4. 外国人消費の構造（クレジットカード）
- 5-5. 外国人消費の比較（免税取引）
- 5-6. 外国人消費の構造（免税取引）
- 5-7. キャッシュレス加盟店数（準備中）
- 5-8. キャッシュレス決済データ（準備中）

6. 観光マップ

- 6-1. 目的地分析
- 6-2. From-to分析（宿泊者）
- 6-3. 宿泊施設
- 6-4. 外国人訪問分析
- 6-5. 外国人滞在分析
- 6-6. 外国人メッシュ
- 6-7. 外国人入出国空港分析
- 6-8. 外国人移動相関分析

7. まちづくりマップ

- 7-1. From-to分析（滞在人口）
- 7-2. 滞在人口率
- 7-3. 通勤通学人口
- 7-4. 流動人口メッシュ
- 7-5. 建物利用状況
- 7-6. 事業所立地動向
- 7-7. 不動産取引
- 7-8. 近距離移動時間分析（準備中）
- 7-9. 国内移動距離分析（準備中）

8. 医療・福祉マップ

- 8-1. 医療需給
- 8-2. 介護需給

9. 地方財政マップ

- 9-1. 自治体財政状況の比較
- 9-2. 一人当たり地方税
- 9-3. 一人当たり市町村民税法人分
- 9-4. 一人当たり固定資産税

Contents

1. RESASとは？

2. 操作方法

3. 主なデータの紹介

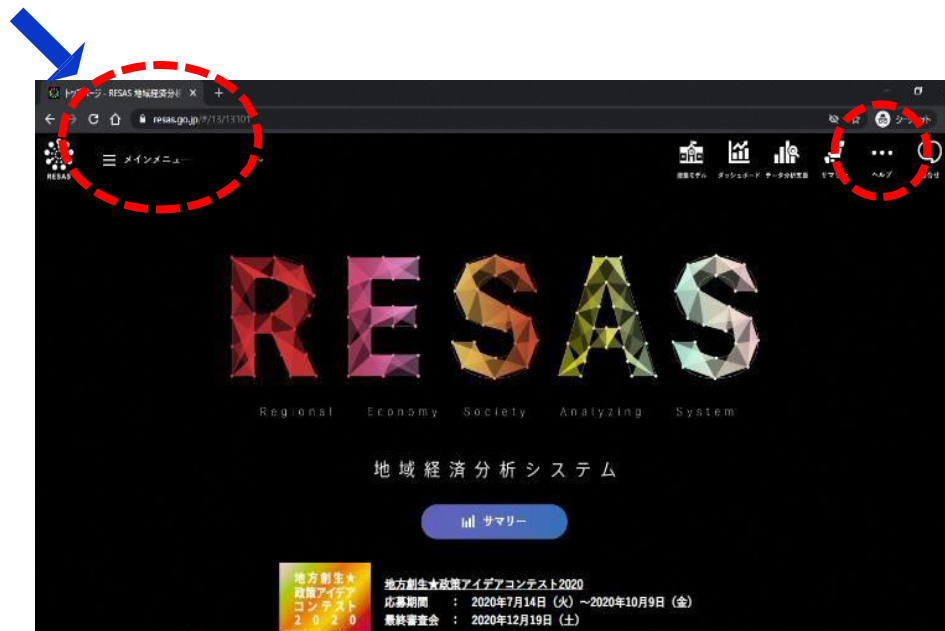
4. RESAS活用に役立つ情報

① RESASの操作方法

検索サイトで“RESAS”または“地域経済分析システム”と検索してください
(URL : <https://resas.go.jp>)

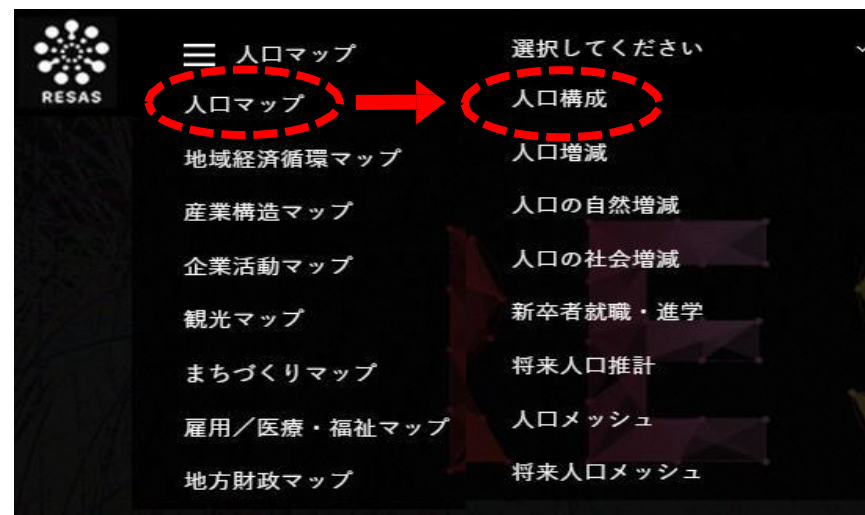
①アドレスは「resas.go.jp」

②トップ画面で左上のメインメニューボタンをクリック

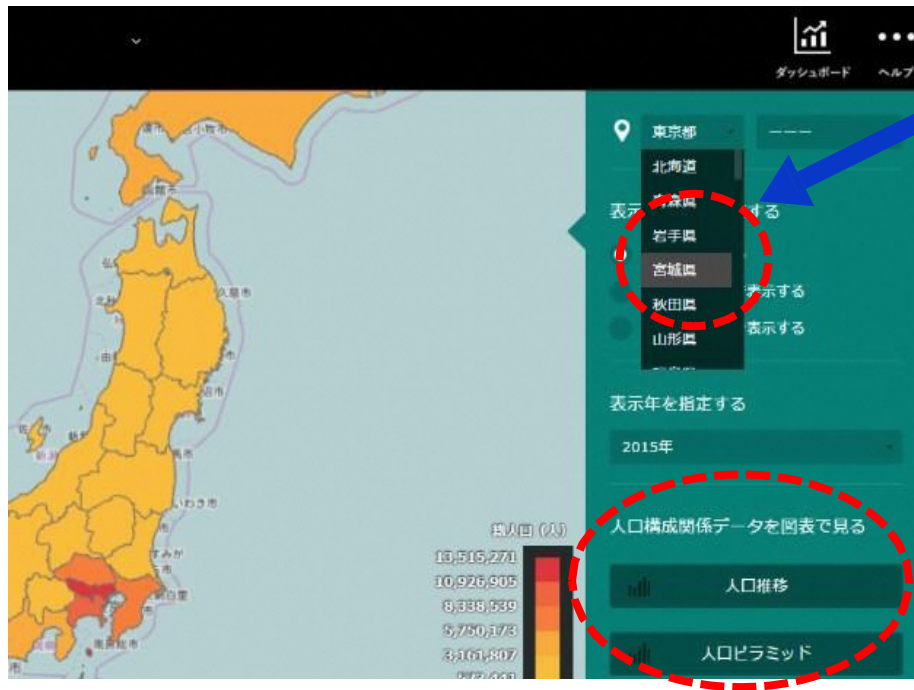


困ったらヘルプボタンをクリック
用語の説明や、操作マニュアルなどが見れます。

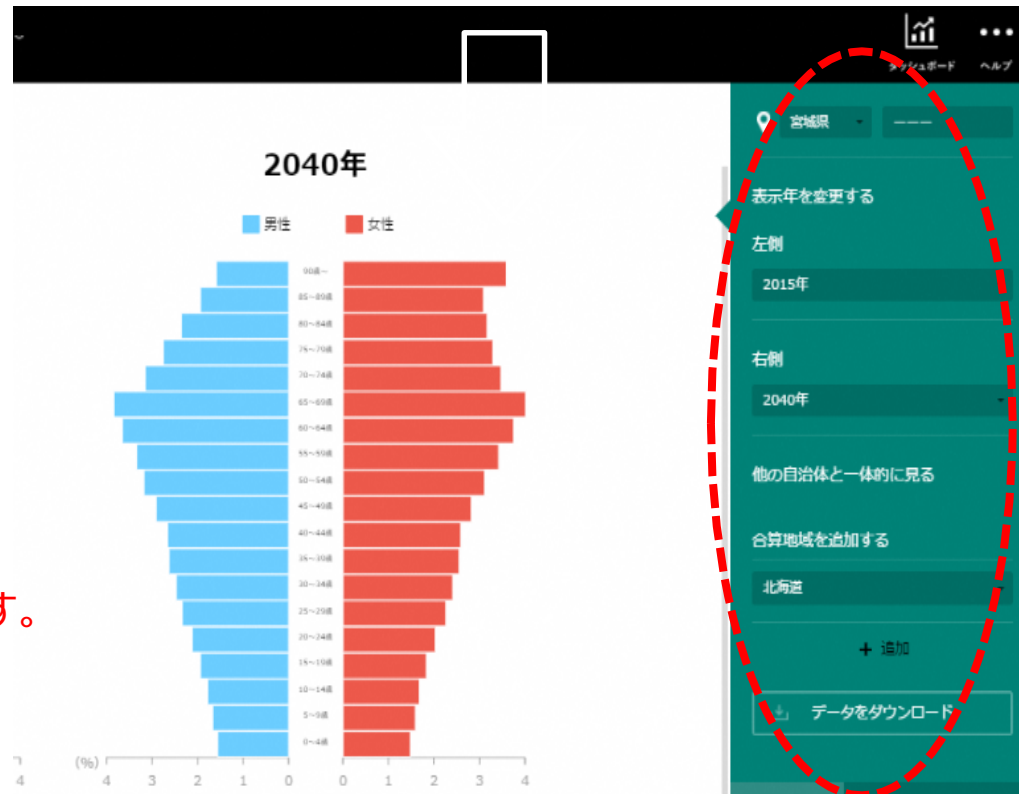
③見たいマップ（データの種類）を選択



① RESASの操作方法



④データを見たい都道府県・市町村を選択



②CSVファイルダウンロード

➤ データを「**CSVファイル**」でダウンロードでき、**使用目的に合わせてデータを加工**することができます。



	A	B	C	D	E	F	G
259	1995	3	岩手県	3503	野田村	5204	13
260	1995	3	岩手県	3506	九戸村	7727	19
261	1995	3	岩手県	3507	洋野町	21322	83
262	1995	3	岩手県	3524	一戸町	17906	51
263	1995	4	宮城県	4100	仙台市	971297	8415
264	1995	4	宮城県	4101	仙台市青葉区	270515	2597
265	1995	4	宮城県	4102	仙台市高宮区	176827	1559
266	1995	4	宮城県	4103	仙台市若林区	128942	998
267	1995	4	宮城県	4104	仙台市太白区	212412	1655
268	1995	4	宮城県	4105	仙台市泉区	182601	1604
269	1995	4	宮城県	4202	石巻市	178923	530
270	1995	4	宮城県	4203	塩竈市	63566	297
271	1995	4	宮城県	4205	気仙沼市	84848	214
272	1995	4	宮城県	4206	白石市	41852	110
273	1995	4	宮城県	4207	名取市	61993	411
274	1995	4	宮城県	4208	角田市	35316	97
275	1995	4	宮城県	4209	多賀城市	60625	521
276	1995	4	宮城県	4211	岩沼市	40072	233
277	1995	4	宮城県	4212	登米市	96832	283
278	1995	4	宮城県	4213	栗原市	88552	230
279	1995	4	宮城県	4214	東松島市	42778	224
280	1995	4	宮城県	4215	大崎市	138068	561



①『データをダウンロード』から、CSVデータをダウンロード

●データのダウンロードが出来るのは
公的データに限りますのでご注意ください。

●使用目的に合わせて加工

東北地域の市町村(人口別)					
人口規模	青森		岩手		宮城
100万人～					仙台市 105.4
40万人～100万人					
30万人～40万人					
20万人～30万人	青森市 29.6		盛岡市 29.5		
	八戸市 23.8				
10万人～20万人	弘前市 17.9		一関市 12.4	石巻市 15.0	
			奥州市 12.2	大崎市 13.5	
5万人～10万人			花巻市 10.0	登米市 8.4	
			北上市 9.4	名取市 7.6	
				栗原市 7.3	
	十和田市 6.4			気仙沼市 6.8	
	むつ市 6.2			多賀城市 6.2	
	五所川原市 5.8	宮古市 5.7	塩釜市 5.6		
		滝沢市 5.5	富谷町 5.2		

③画面キャプチャ機能・出典元について

➤ データの保存は「**画面キャプチャ機能**」などを使って保存できます。 ※Google Chromeのみ対応

●実際の説明資料にRESASのデータ画像を使用ください。



●左記以外の方法として、

a. プリントスクリーン機能

- ① 保存したい画面を表示し「**Ctrl + Prt SC**」キー
- ② 「**右クリック + 貼り付け**」

b. パワーポイントのスクリーンショット機能

- ① 保存したい画面を開く
- ② パワーポイントで「**挿入 + スクリーンショット**」で **切り出したい箇所をドラッグ**

➤ 注意！データの引用時は「**出典元**」を明記願います。



●RESAS画面の下方に、出典元が表示されます。

ex.) 総務省「国勢調査」

●**コピーペーストでOK**

④ダッシュボード機能 地点登録

➤ ダッシュボード機能で「**地域登録**」し、**データの合算や比較**をすることが可能です。

①ダッシュボードをクリック



②合算・比較地域の登録



③合算・比較地域の新規登録



④ 東北 6 県を「東北地域」で登録



よく使用する地域をあらかじめ登録しておく便利です。

④ダッシュボード機能 再表示

- ダッシュボード機能で、各利用者が、良く見るグラフ等を**保存**し、後から**再表示**が可能。
グラフの共有や資料作成が容易にできます。

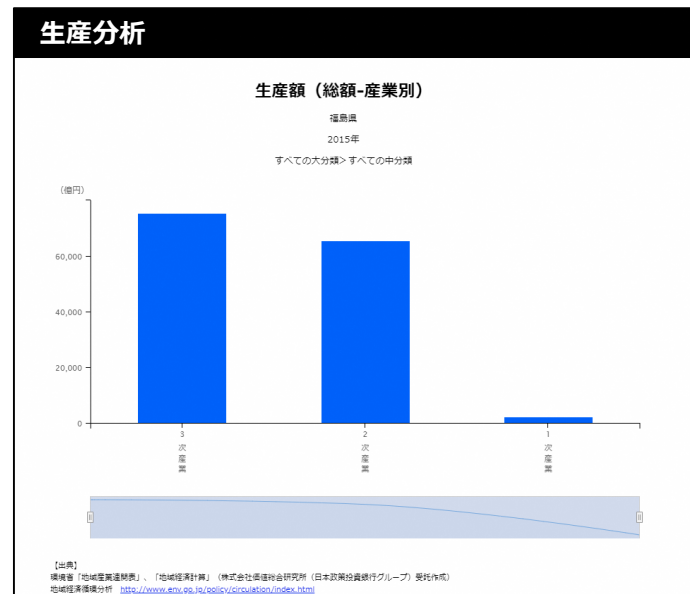
①「追加する」ボタンで分析結果を保存



③保存していた分析画面をクリック



画面が再表示されます

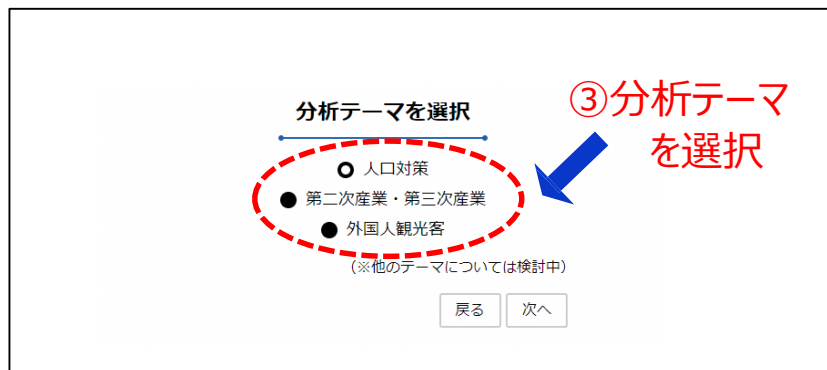
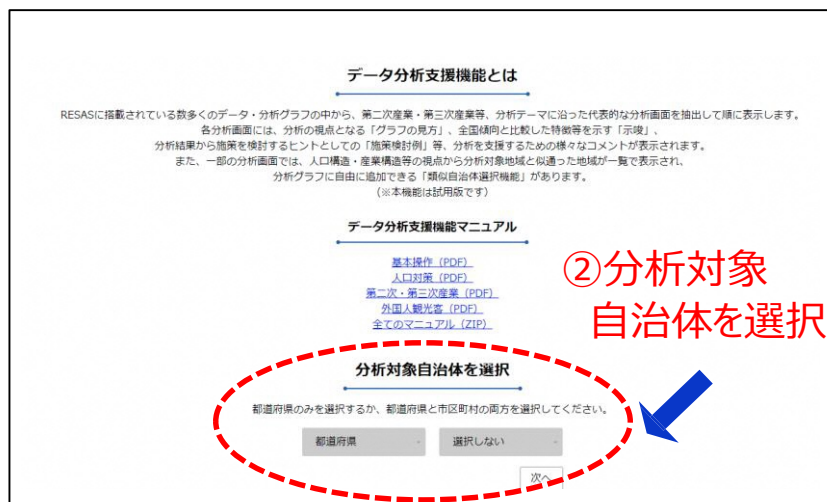


②「ダッシュボード」をクリック

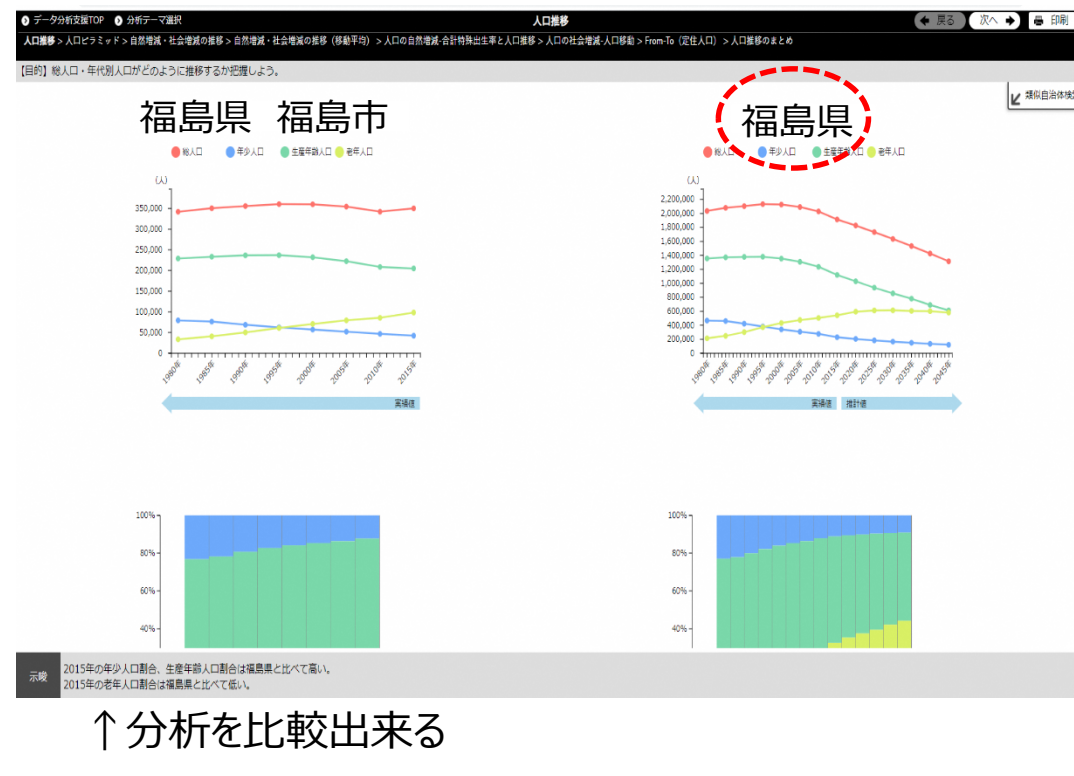


⑤ データ分析支援機能

➤ データ分析支援機能 (1)



④ 類似自治体を分析グラフで自動で表示。比較ができます。



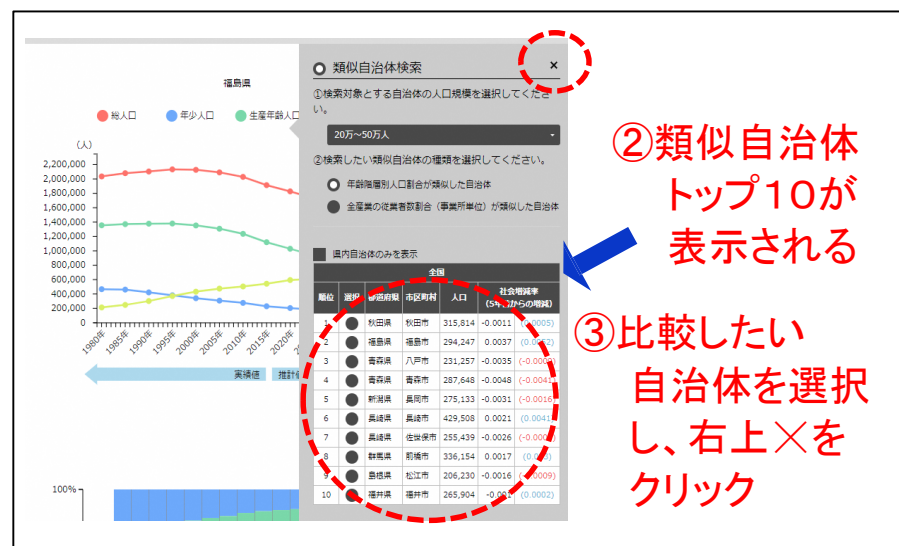
※類似自治体の検索については次のページへ

【出典】

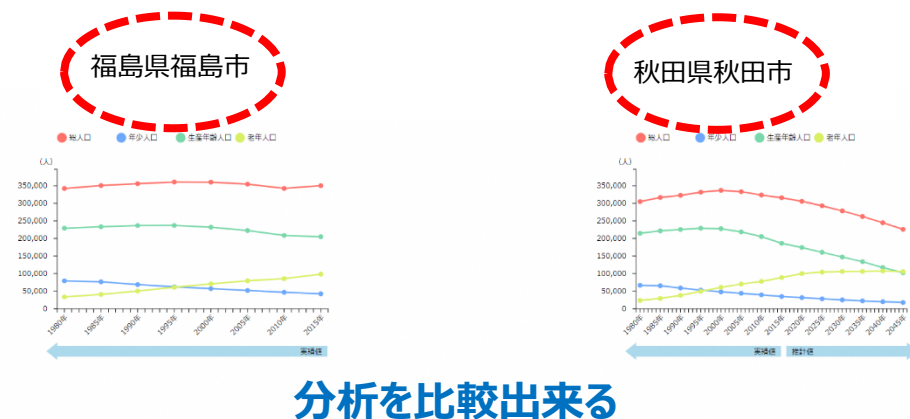
総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

⑤ データ分析支援機能

➤ データ分析支援機能（2）



④ 比較したい自治体を分析グラフで自動表示。
(自由に追加が可能)



- RESASに搭載されている数多くのデータ・分析グラフの中から、【人口対策】【第二次産業・第三次産業】、分析テーマに沿った代表的な分析画面を抽出して順に表示。
- 一部の画面では、産業構造等の視点から類似自治体を自動で抽出。分析対象地域との比較を容易にすることにより、効果的な施策検討に繋げる。

【出典】RESAS

総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

⑤ データ分析支援機能

➤ データ分析支援機能（３） 類似自治体の抽出方法について

労働生産性（企業単位）、労働生産性（製造業の事業所単位）の分析画面に実装。
類似自治体を選択するだけで、類似自治体のデータがグラフ画面に追加され、簡単に比較ができる。

類似自治体検索 ①人口規模を選択

①検索対象とする自治体の人口規模を選択してください。

10万～15万人

②検索したい類似自治体の種類を選択してください。 ②種類を選択

☒ 年齢階層別人口割合が類似した自治体

☐ 全産業の従業者数割合（企業単位）が類似した自治体

類似自治体の選択は最大6地域まで

全国			
順位	選択	都道府県	市区町村
1	☒	佐賀県	唐津市
2	☒	茨城県	古河市
3	☒	岩手県	一関市
4	☒	栃木県	那須塩原市
5	☒	北海道	江別市
6	☒	北海道	北見市

検索したい類似自治体の「**人口規模**」と「**種類**」を選択すると、指定地域の類似自治体 30 件が表示されます。

「年齢階層別人口割合が類似した自治体」の選出方法

年齢5歳階級別の人口割合を用い、以下の方法で類似度を求めています。

$$(\text{類似度}) = \sqrt{(0\sim4 \text{ 歳人口割合の差})^2 + (5\sim9 \text{ 歳人口割合の差})^2 + \dots + (90 \text{ 歳以上人口割合の差})^2}$$

分析対象自治体と、その他の全自治体について上記の類似度を算出し、類似度の小さなもの（＝分析対象自治体と年齢階層別人口割合が似通っているもの）の順にリストを表示しています。

「全産業の従業者数割合が類似した自治体」の選出方法

産業中分類別の従業者数割合を用い、以下の方法で類似度を求めています。

$$(\text{類似度}) = \sqrt{(\text{産業Aの従業者割合の差})^2 + (\text{産業Bの従業者割合の差})^2 + \dots}$$

$$(\text{産業Aの従業者割合}) = (\text{産業Aの従業者数}) \div (\text{全産業の従業者数})$$

なお、従業者割合の差を求める産業は、分析対象自治体において、特化係数が1を超える産業に限定しています。

$$(\text{産業Aの特化係数}) = (\text{当該地域の産業Aの従業者数}) \div (\text{全国の産業Aの従業者割合})$$

【補足】「労働生産性（企業単位）」画面における類似自治体は、企業単位で集計した従業者数を用いて類似度を設定しています。一方、「労働生産性（事業所単位）」画面における類似自治体は、事業所単位で集計した従業者数を用いて類似度を設定しています。

⑥サマリー機能

➤ サマリー機能

地域の全体像を把握し、特徴を掴んだ上で、詳細の分析に入ることにも方法のひとつです。

①サマリー機能をクリック



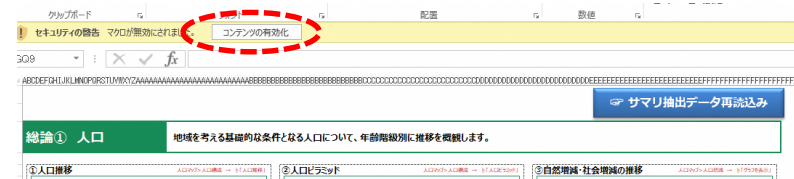
②サマリー表示地域を選択



③Excelでダウンロードしたファイルを保存し解凍(展開)します

最初にお読みください	2020/10/29 3:08	テキストドキュメント	3 KB
A01_総論①人口_福島県いわき市	2020/10/29 3:08	Microsoft Excel M...	79 KB
A01-1 (A01ファイルに読み込まれるデータ)	2021/02/08 5:56	Microsoft Excel W...	17 KB

④コンテンツの有効化をクリック



⑤グラフが表示されます



⑥サマリー機能

➤ サマリー機能 作成可能なサマリーデータ

○総論

- ◆ 人口（人口の推移を年齢階級別に概観） **総論①**
- ◆ 産業（産業に関する傾向を、事業所数、従業者数の推移や、構成比等により概観） **総論②**

○各論

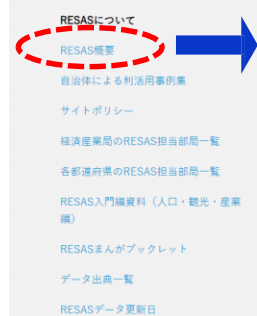
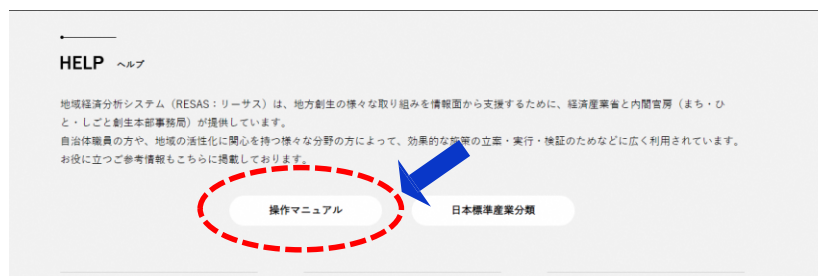
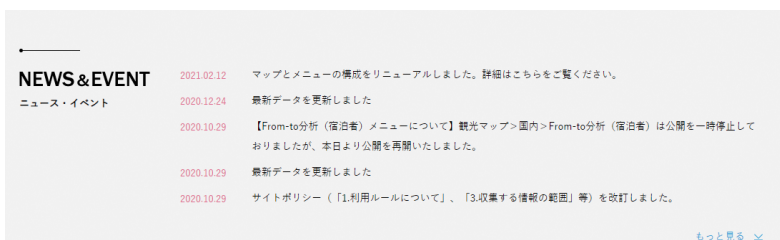
- ◆ 人口増減・地域間流動（転入転出、通勤通学等による人口流動を概観） **各論①**
- ◆ 産業特性（地域の各産業の特徴を、規模・稼ぐ力などの側面から概観） **各論②**
- ◆ 観光（観光客の状況を、訪問者数・消費額等の観点から概観） **各論③**
- ◆ 雇用（一人当たり賃金や、有効求人倍率等から、地域の雇用の特徴を概観） **各論④**
- ◆ 医療・福祉（医療数・病床数・介護施設数等の供給水準の面から地域の特徴を概観） **各論⑤**
- ◆ 地方財政（各種財政指標等から地方財政の特徴を概観） **各論⑥**

⑦操作マニュアル・データ一覧

➤ ヘルプボタンから、「**操作マニュアル**」と各マップ概要「**データ一覧**」のダウンロードが可能です。



➤ ニュースやイベント、関連サービスの情報へアクセスも可能。



⑧ RESASチャットボット機能

➤ 「RESASチャットボット機能」で使い方をいつでも簡易に検索が可能

- 約700件のQ&Aリストをチャットボットに投入。RESASの9マップ84メニューの使い方や出来ること、RESASで使用されている用語の説明について、いつでも簡易に検索可能
- ご意見・ご要望の投稿も可能とし、ユーザーの声を機能改善に反映できる仕組みを構築
- 搭載Q&Aの見直し・追加を定期的に行うこととし、ユーザー利便性の向上に努める

(例) RESASメニューから「問合せ」→「1.マップについて聞く」→「全産業の構造」メニューで出来ることを調べる



※本機能は、試用版として提供を開始し、順次改善を図ってます

Contents

1. RESASとは？
2. 操作方法
- 3. 主なデータの紹介**
4. RESAS活用に役立つ情報

① 地域の人口「1.人口マップ」 福島県の人口

質問です

**福島県の人口は2015年で約191万人です。
2045年にはどの位になると予測されている？**

まずは、勘・経験・思い込みで答えてみましょう！



約171万人
約131万人
約 81万人

【RESAS操作方法】

- ①「人口マップ」→「人口構成」を選択する。
- ②「都道府県単位で表示する」→「福島県」を選択する。
- ③「人口推移」をクリックする。

①「1.人口マップ（1－1 人口構成）」 福島県について

人口マップ → 人口構成

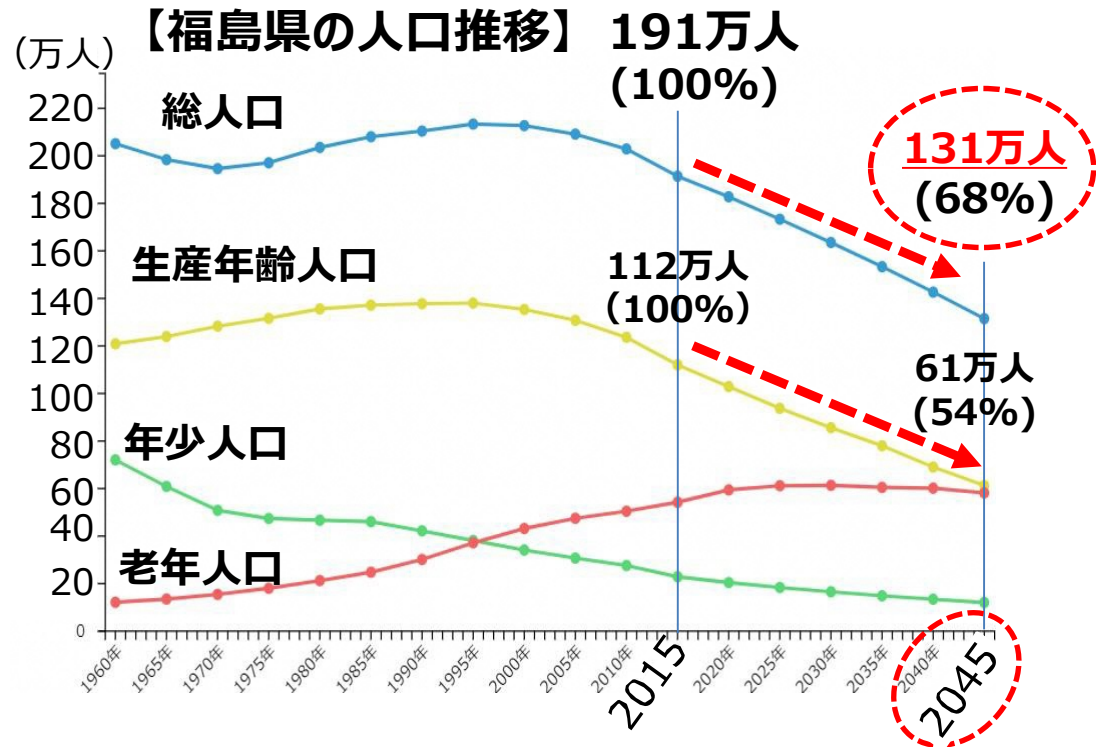
右側 人口構成関係データを図表で見る「人口推移」→クリック

解答 🖐️ 約131万人

➤ 年齢別人口構成や、過去から2045年までの人口の推移を、人口ピラミットや折れ線グラフで表示

POINT >>

- 2045年の福島県の総人口は、**約131万人まで減少し**、生産年齢人口も2015年から約51万人減少する予測である。



出典：RESAS 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

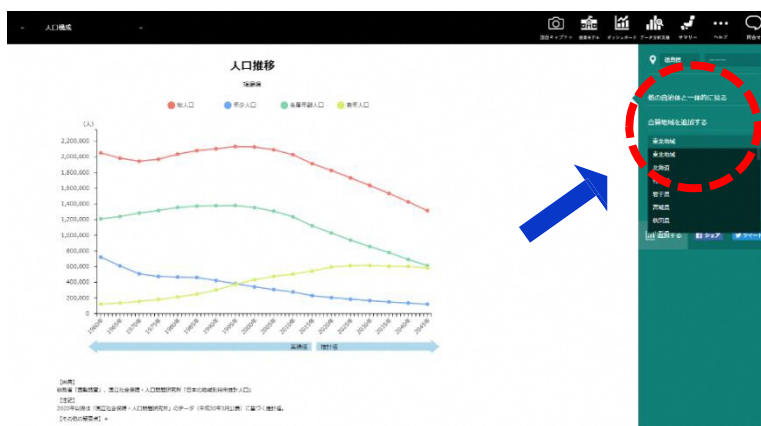
① 「1.人口マップ（1－1 人口構成）」 東北地域について

人口マップ → 人口構成

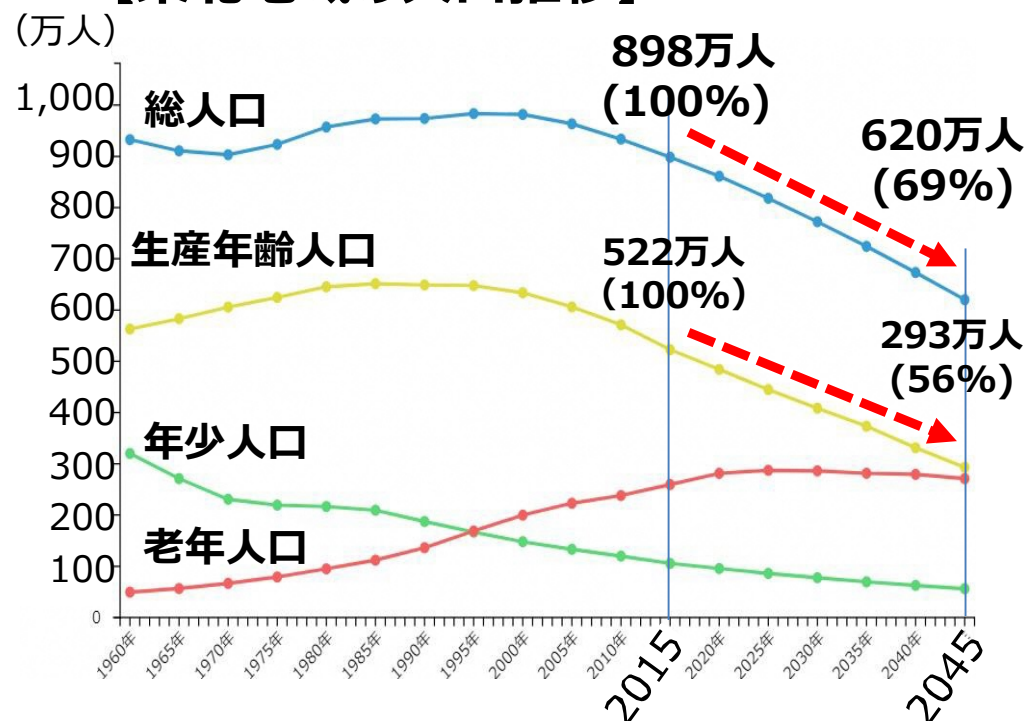
右側 人口構成関係データを図表で見る「人口推移」→クリック
合算地域を追加する→「東北地域」

➤ ダッシュボード機能で登録した「合算した地域」を追加し比較することも出来ます。（P15参照）

『合算地域追加する』プルダウンから選択



【東北地域の人口推移】



出典: RESAS 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

POINT >>

- 生産年齢人口および総人口の減少率は福島県も東北地域と同様にある。

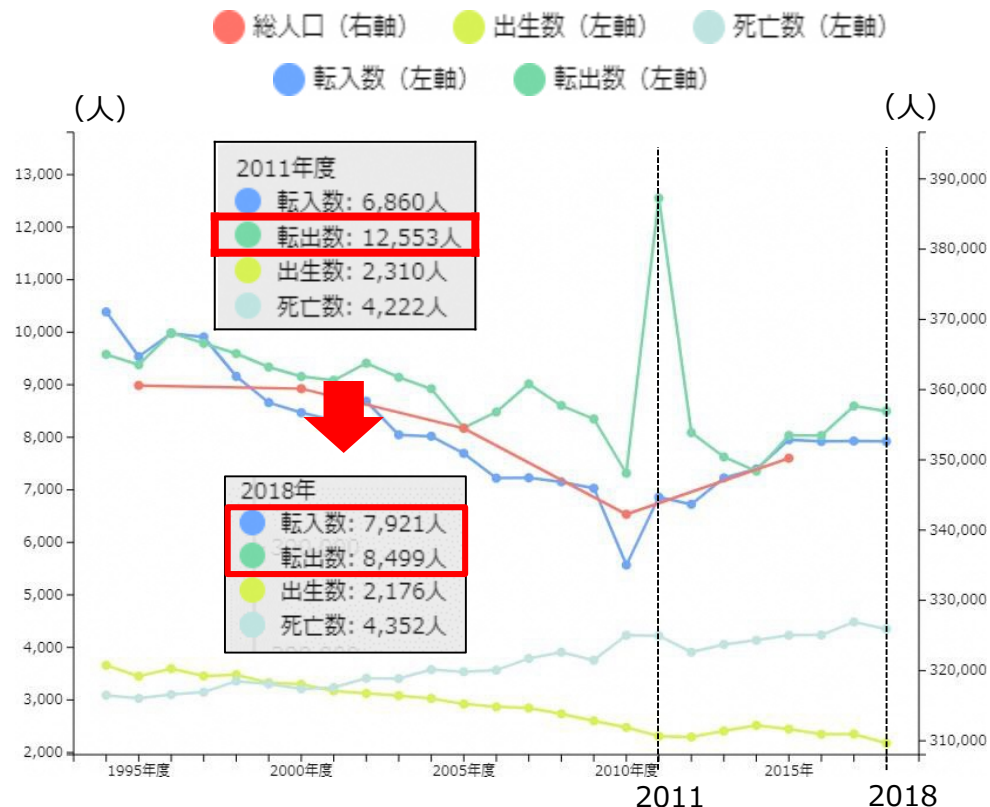
① 「1.人口マップ（1－2 人口増減）」 いわき市について

人口マップ → 人口増減

右側 表示レベルを指定する→「市町村単位で表示する」
「グラフを表示」→クリック

➤ 人口の増減の推移や内訳（自然増減と社会増減）年齢階級ごとの転出入などを表示

いわき市 出生数・死亡数／転入者数・転出者数



POINT >>

- いわき市では、2011年度に転出数が急増。
- 近年は転出超過が継続している。

出典：RESAS 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」、
総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査

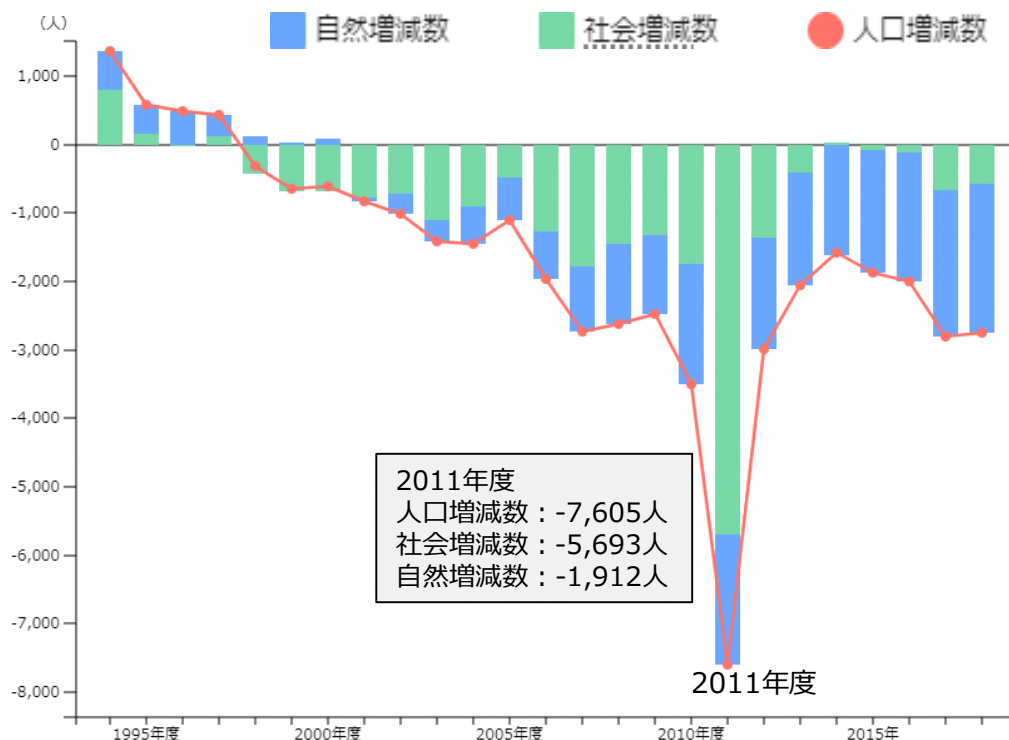
① 「1.人口マップ（1－2 人口増減）」 いわき市について

人口マップ → 人口増減

右側 表示レベルを指定する→「市町村単位で表示する」
「グラフを表示」→クリック

➤ 人口の増減の推移や内訳（自然増減と社会増減）年齢階級ごとの転出入などを表示

いわき市 自然増減・社会増減の推移(折れ線)



POINT >>

- いわき市では、2001年度以降自然減が継続して発生しており、近年では自然減が社会減を上回っている。

出典：RESAS 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査」再編加工

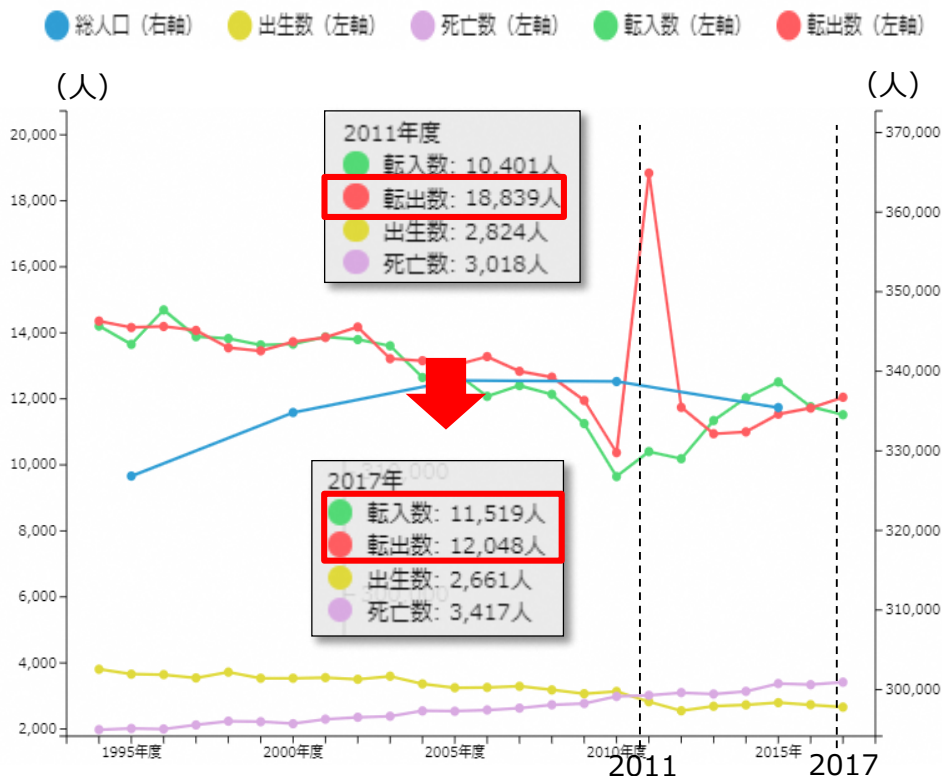
① 「1.人口マップ（1－2 人口増減）」 郡山市について

人口マップ → 人口増減

右側 表示レベルを指定する→「市町村単位で表示する」
「グラフを表示」→クリック

➤ 人口の増減の推移や内訳（自然増減と社会増減） 年齢階級ごとの転出入などを表示

郡山市 出生数・死亡数／転入者数・転出者数

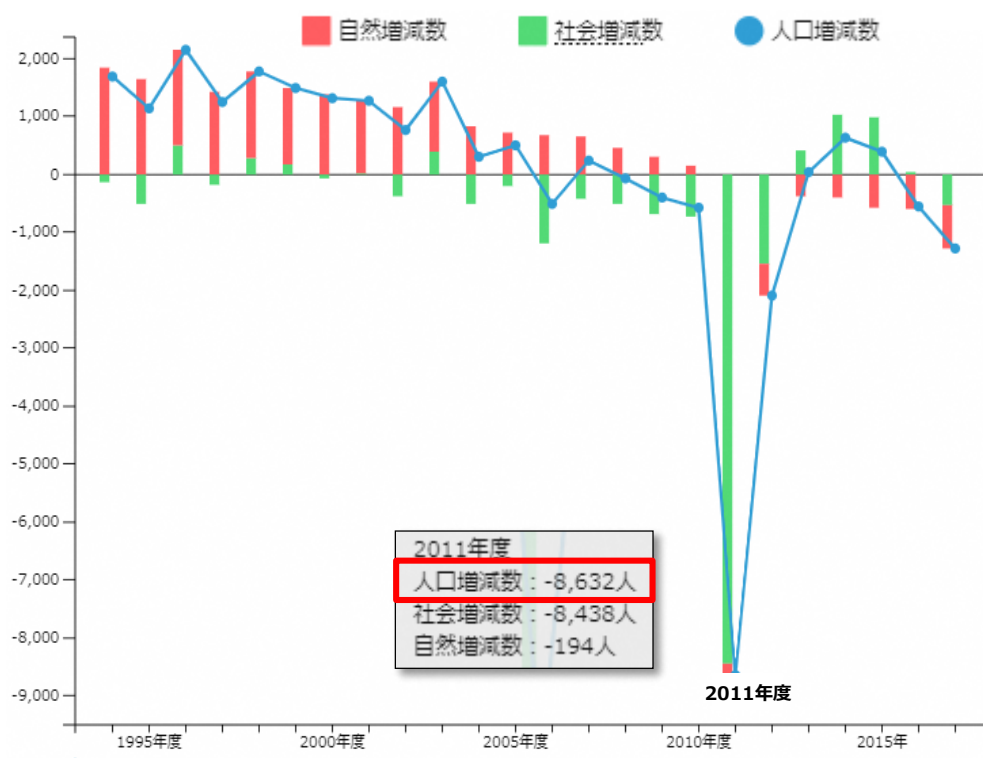


出典：RESAS 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」、
総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査」

POINT >>

- 郡山市では、**2011年度に転出数が急増**。
- 近年は**転出超過**が生じている。

郡山市 自然増減・社会増減の推移(折れ線)



出典：RESAS 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査」再編加工

POINT >>

- 郡山市では、**2011年度以降自然減が継続して発生**している。社会減は2002年以降減少を続けていたが、2013年増加に転じたものの沈静化した。

① 「1.人口マップ（1－4 人口の社会増減）」 いわき市について

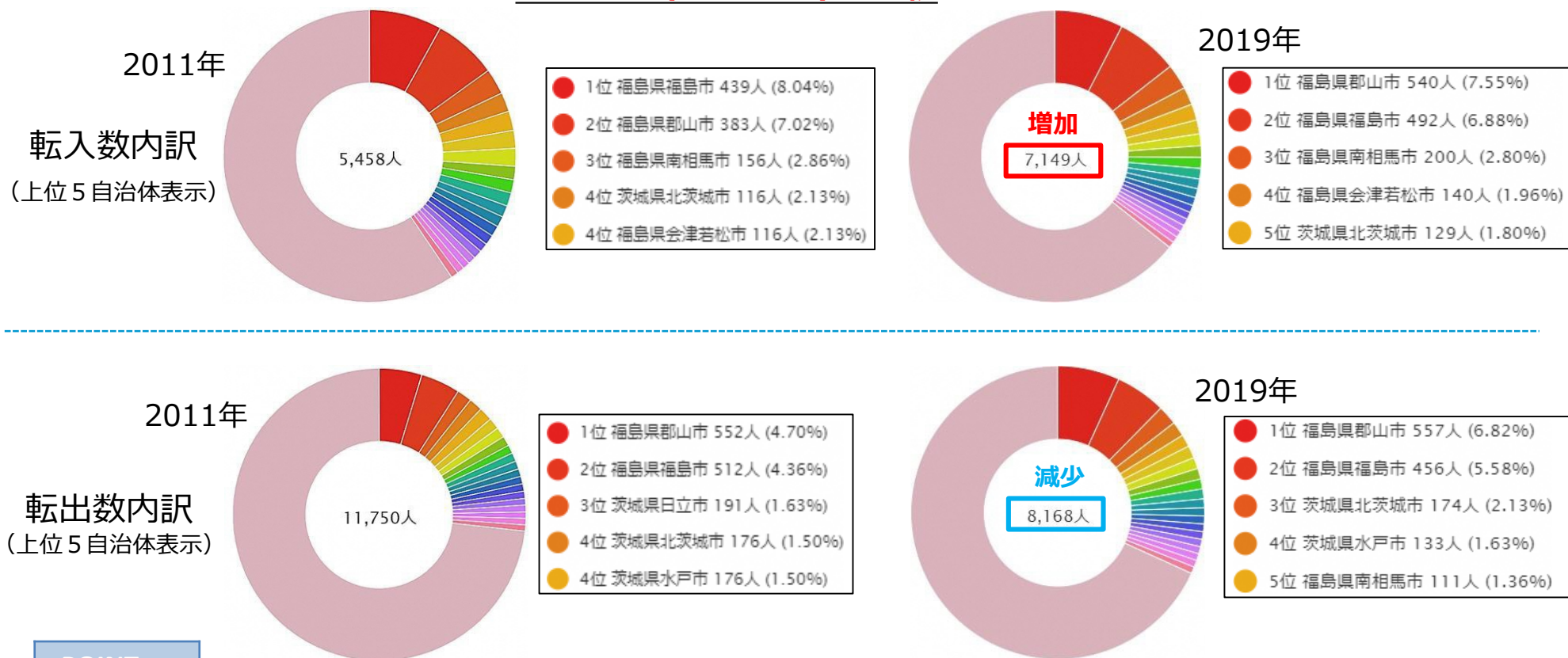
人口マップ → 人口の社会増減

右側 表示レベルを指定する→「市町村単位で表示する」

人口の社会増減関係を図表で見る「From-to（定住人口）」→クリック

➤ 社会増減（転入数、転出数）を男女別かつ年齢階級別で表示も可能

※ 2011年と2019年の比較



POINT >>

出典: RESAS_総務省「住民基本台帳人口移動報告」

- いわき市の転入者は2011年当時と比較して増加しており、転出者は減少している。
- また、転入先、転出先の上位にあまり大きな変化は見られない

① 「1.人口マップ（1－4 人口の社会増減）」 会津若松市について

人口マップ → 人口の社会増減

右側 表示レベルを指定する→「市町村単位で表示する」

人口の社会増減関係を図表で見る「From-to（定住人口）」→クリック

➤ 社会増減（転入数、転出数）を年齢階級別、20歳代未満で表示

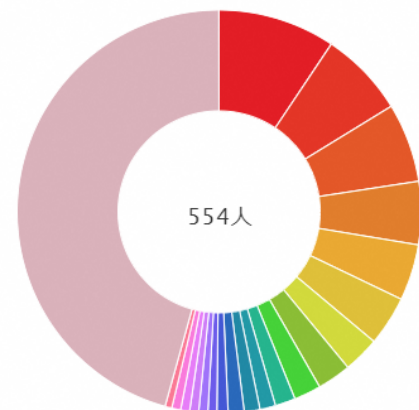
転入数内訳

総数 20歳代未満

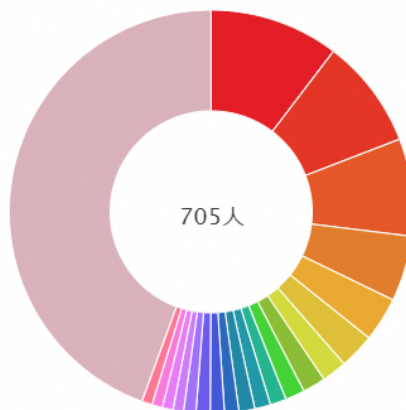
2019年

転出数内訳

総数 20歳代未満



- 1位 福島県福島市 52人 (9.39%)
- 2位 福島県郡山市 38人 (6.86%)
- 3位 福島県喜多方市 35人 (6.32%)
- 4位 福島県会津美里町 28人 (5.05%)
- 5位 福島県いわき市 25人 (4.51%)
- 6位 宮城県仙台市 22人 (3.97%)
- 7位 福島県会津坂下町 16人 (2.89%)
- 8位 福島県南会津町 15人 (2.71%)
- 9位 福島県猪苗代町 12人 (2.17%)
- 10位 福島県田村市 9人 (1.62%)



- 1位 福島県郡山市 73人 (10.35%)
- 2位 宮城県仙台市 62人 (8.79%)
- 3位 福島県福島市 55人 (7.80%)
- 4位 福島県喜多方市 37人 (5.25%)
- 5位 福島県会津美里町 25人 (3.55%)
- 6位 福島県いわき市 20人 (2.84%)
- 7位 新潟県新潟市 14人 (1.99%)
- 8位 神奈川県横浜市 13人 (1.84%)
- 9位 福島県白河市 11人 (1.56%)
- 10位 神奈川県川崎市 9人 (1.28%)

POINT >>

会津若松市の転入者は福島市と郡山市が上位を占めている。

また、転出先として、郡山市に次ぎ宮城県仙台市が多く他県へ転出することがわかる。

出典: RESAS_総務省「住民基本台帳人口移動報告」

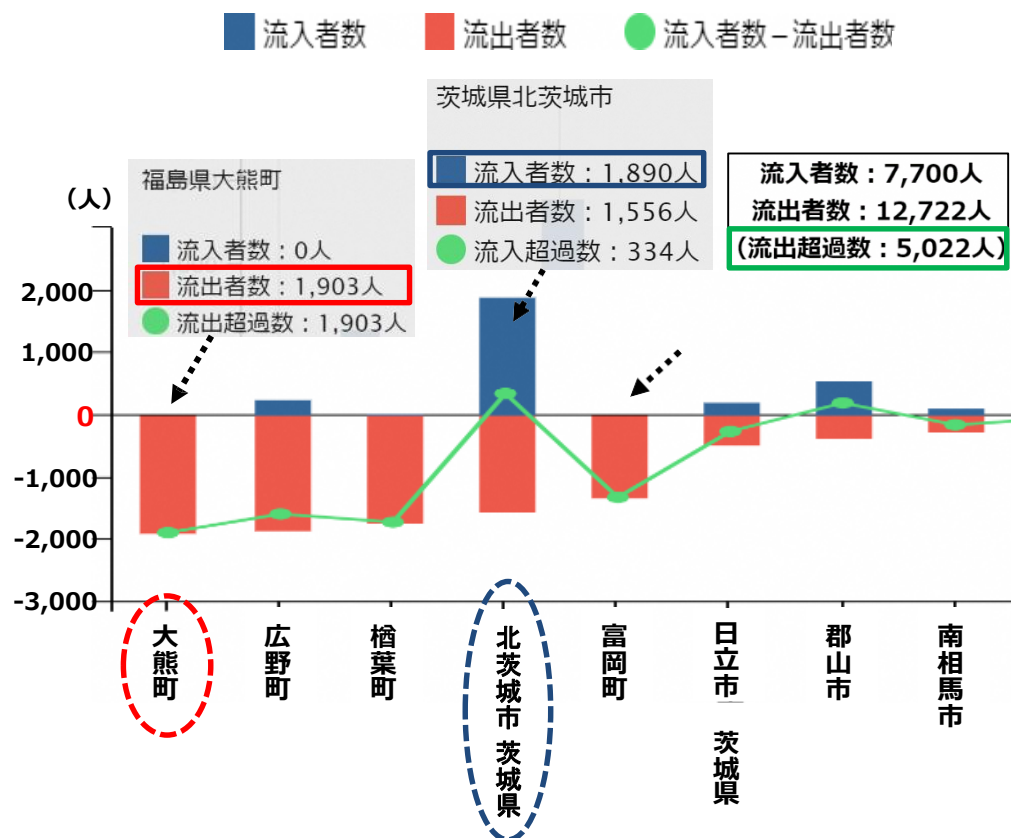
①「6.まちづくりマップ°（6－3 通勤通学人口）」 いわき市について

まちづくりマップ° → 通勤通学人口

右側 表示する内容を指定する→「流入者数」
表示する方法を指定する→「通勤者・通学者で見る」
「地域間流動をグラフで見る」→クリック

➤ 通勤や通学による自治体間移動状況を地域間別、年代別、産業別などで表示

いわき市 通勤者の地域間流動状況 2015年
(流出者順)



POINT >>

いわき市では、「大熊町」へ最も多く通勤者が流出しており、
流入者では「北茨城市」からが最も多い。
また、全体で見ると流出超過傾向にある。

出所：RESAS_総務省「国勢調査」

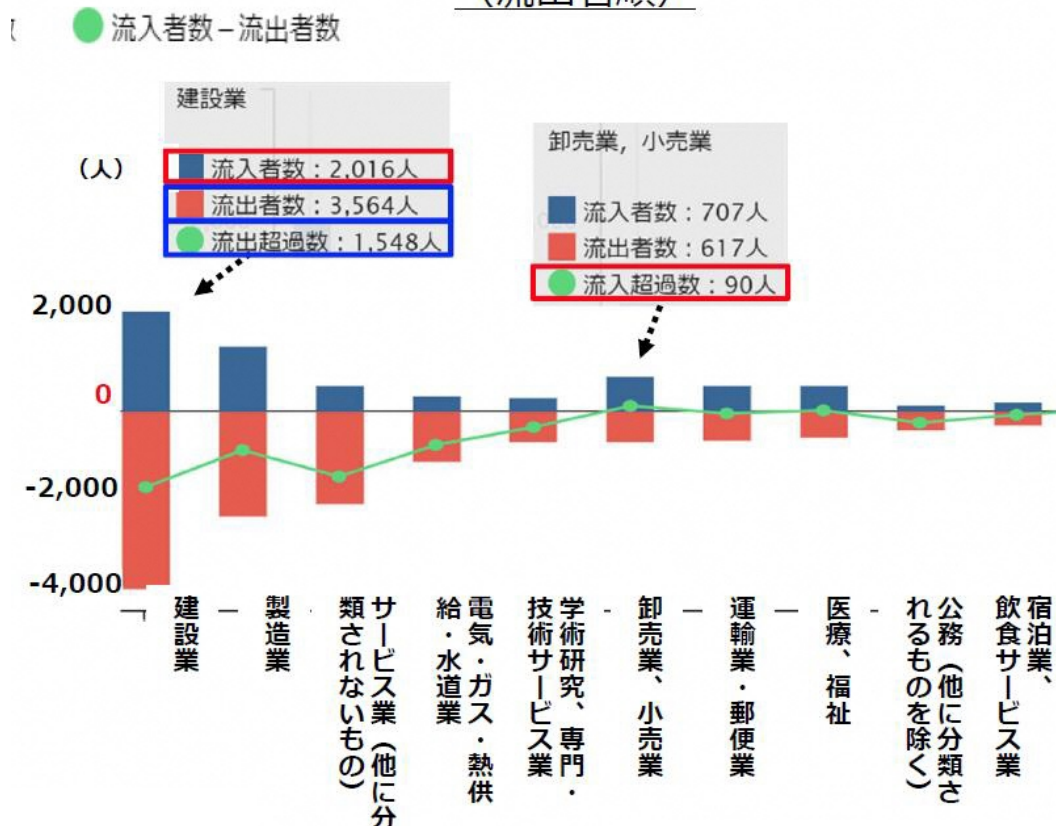
①「6.まちづくりマップ°（6－3 通勤通学人口）」 いわき市について

まちづくりマップ° → 通勤通学人口

右側 表示する内容を指定する→「流出者数」
表示方法を指定する→「通勤者で見る」
「属性別流動をグラフで見る」→クリック

➤ 通勤や通学による自治体間移動状況を地域間別、年代別、産業別などで表示

いわき市 通勤者の産業別流動状況 2015年
(流出者順)



POINT >>

いわき市では、通勤者の流入・流出ともに「建設業」を仕事とする人口流動が最も多い。

流入超過数は「卸売業、小売業」で最も多く、
流出超過数は「建設業」が最も多い。

出所：RESAS_総務省「国勢調査」

演習 地域の人口について調べてみましょう。

➤ RESAS及びその他の統計データから地域の人口の特徴を調べてシートに整理します。

項 目	内 容	RESAS操作等
地域の人口の推移は？	人口推移	人口マップ＞人口構成＞人口推移
地域の人口ピラミッドの変化は？	人口ピラミッド	人口マップ＞人口構成＞人口ピラミッド
社会増減・自然増減 地域の人口が増減する要因は？	出生数・死亡数／転入数・転出数 自然・社会増減の推移	人口マップ＞人口増減＞グラフを表示
地域の転入転出の状況は？ 進学による人口移動は？	From-to分析(定住人口) 年齢階級別順位同数 進学の際の流入出の傾向	人口マップ＞人口の社会増減＞From-to(定住人口)＞人口移動(グラフ分析) 人口マップ＞新卒者の就職・進学
地域への通勤通学の状況は？	通勤・通学	まちづくりマップ＞通勤通学人口＞地域間流動をグラフで見る ＞属性別流動をグラフで見る

まとめ 地域の人口の現状・課題

②地域の各産業 「2.地域経済循環マップ（2-1 地域経済循環図）」 福島県について

地域経済循環マップ → 地域経済循環図

福島県（2015年）

➤ 地域内のお金の流れを「生産」、「分配」、「支出」の三段階で表示し、各段階におけるお金の流出・流入状況を把握できる

地域経済循環率(※)

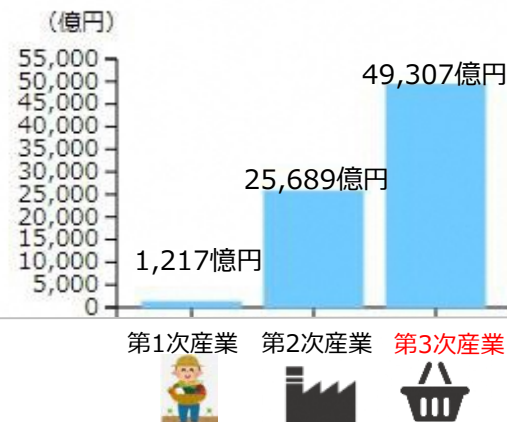
82.5%

100%未満であり、域外からの所得の流入に依存しています。

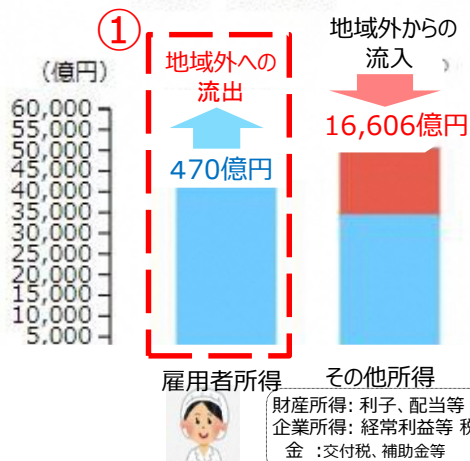
※生産（付加価値額）を分配（所得）で除した値。地域経済の自立度を示す指標です。

所得への分配
76,214

生産（付加価値額）



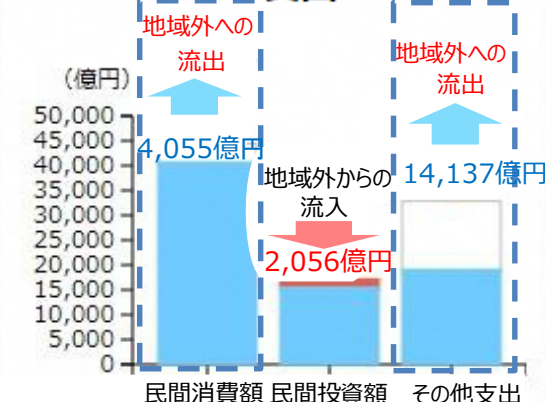
分配（所得）



お金の流れ（単位：億円）

所得からの支出
92,350

支出



支出による生産への還流
76,214

RESAS_環境省「地域産業連関表」、「地域経済計算」（株式会社価値総合研究所（日本政策投資銀行グループ）受託作成）

POINT >>

- ◆ 生産では、**第3次産業中心に所得を稼いでいる。**
- ◆ 分配では、①域外からの通勤者が多いこと（雇用者所得が流出）がわかる。
- ◆ 支出では、②福島県の住民が県外で買い物や観光消費を多く行っていること（民間消費の流出）や、③県外からの財・サービスを購入していること（其他支出の流出）がわかる。

②「2.地域経済循環マップ（2-2 生産分析）」

いわき市について

地域経済循環マップ → 生産分析

右側 表示レベルを指定する→「市町村単位で表示する」
「地域内産業の構成を見る」→クリック

- 地域の業種別の生産額（付加価値額）や移輸出入収支の状況を表示。

【留意点】

- 地域経済循環マップのデータは、「国民経済計算」と整合しており、「経済センサス」のデータと値が異なる。
- 事業所単位のデータで、産業分類は39分類となっている。

生産額（総額）中分類移輸出入カラー

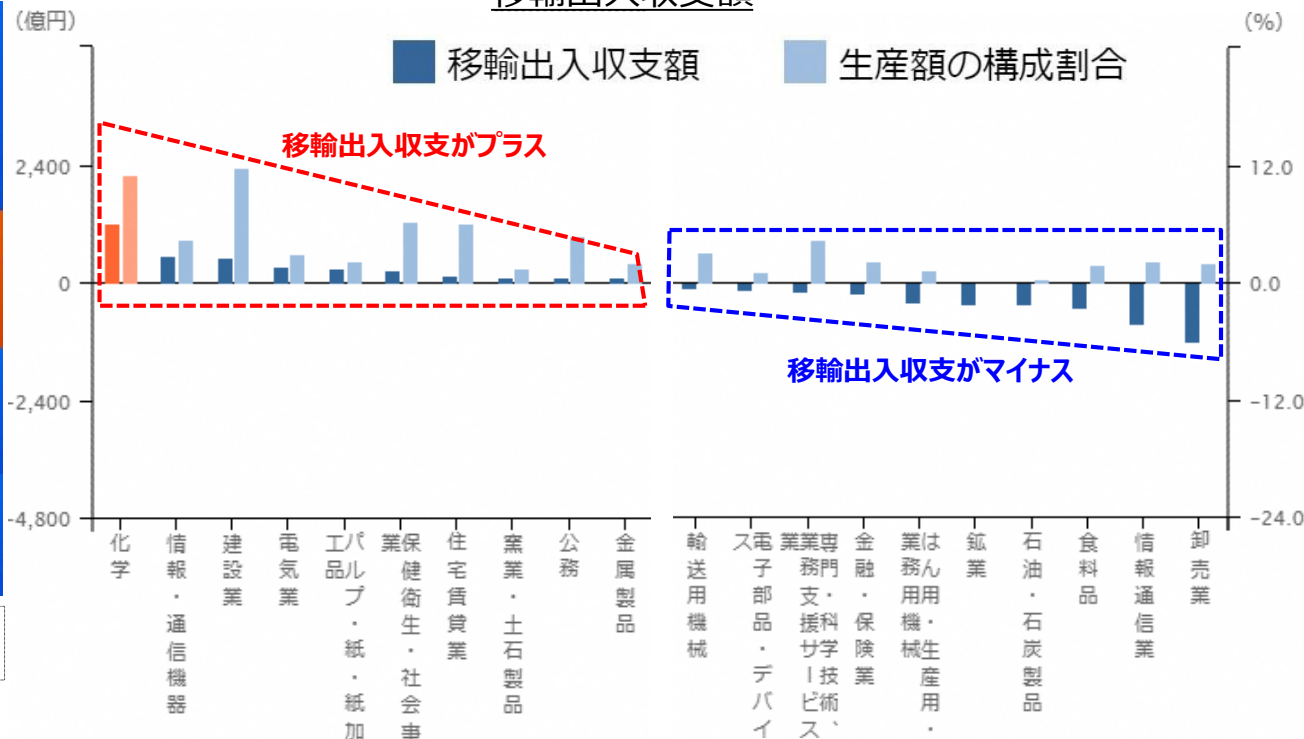
（単位：億円）



赤色：域外から所得を稼いでいる産業（移輸出額－移輸入額がプラス）
青色：域外へ所得が流出している産業（移輸出額－移輸入額がマイナス）

いわき市（2015年）

移輸出入収支額



POINT >> いわき市の所得を稼ぐ産業は？

- いわき市では、「建設業」、「化学」、「保健衛生・社会事業」等の生産額が大きい。移輸出入収支では、「化学」、「情報・通信機械」「建設業」などがプラスとなっており、域外から所得を得ている。

②「3.産業構造マップ」 地域の産業について

質問です

いわき市の全産業で最も従業者数の多い業種はどれでしょう？（検索条件：2016年、事業所単位）



**卸売業、小売業
建設業
製造業**

【操作方法】

- ①「産業構造マップ」→「全産業」→「全産業の構造」を選択する。
- ②「市町村単位で表示する」→「福島県、いわき市」を選択する。
- ③表示内容を指定する→「従業者数（事業所単位）」を選択する。
- ④検索条件として「2016年」、「大分類で見る」を選択する。

②「3.産業構造マップ（3－1－1 全産業の構造）」

例：いわき市

産業構造マップ → 全産業 → 全産業の構造

右側 表示レベルを指定する→「市町村単位で表示する」
「表示内容を指定する」→「従業者数(事業所単位)」選択

解答  卸売業、小売業

➤ 企業数、従業者数、売上高、付加価値額など地域の産業別の割合を四角の大きさで表示

2016年 いわき市の従業者数（事業所単位）大分類

[単位：人]



POINT >>

- いわき市の従業者数は「卸売業、小売業」が最も多く、次に「製造業」が多い。

RESAS_総務省「経済センサス－基礎調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」

②「3.産業構造マップ（3－1－1 全産業の構造）」

事業所数はわかる？

産業構造マップ → 全産業 → 全産業の構造

右側 表示レベルを指定する→「市町村単位で表示する」

「表示内容を指定する」→「事業所数(事業所単位)」選択

2016年 いわき市の事業所数（事業所単位）大分類

[単位：事業所]



POINT >>

- いわき市の事業所数では「卸売業、小売業」が最も多く、次に「宿泊業、飲食サービス業」が多い。

RESAS_総務省「経済センサス－基礎調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」

②「3.産業構造マップ（3－1－1 全産業の構造）」

売上はわかるの？

産業構造マップ → 全産業 → 全産業の構造

右側「表示内容を指定する」でそれぞれ選択

2016年 いわき市の売上高（企業単位）大分類

[単位：億円]



2016年 いわき市の付加価値額（企業単位）大分類

[単位：億円]



いわき市の稼いでいる産業は？

RESAS_総務省「経済センサス－基礎調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」

POINT >>

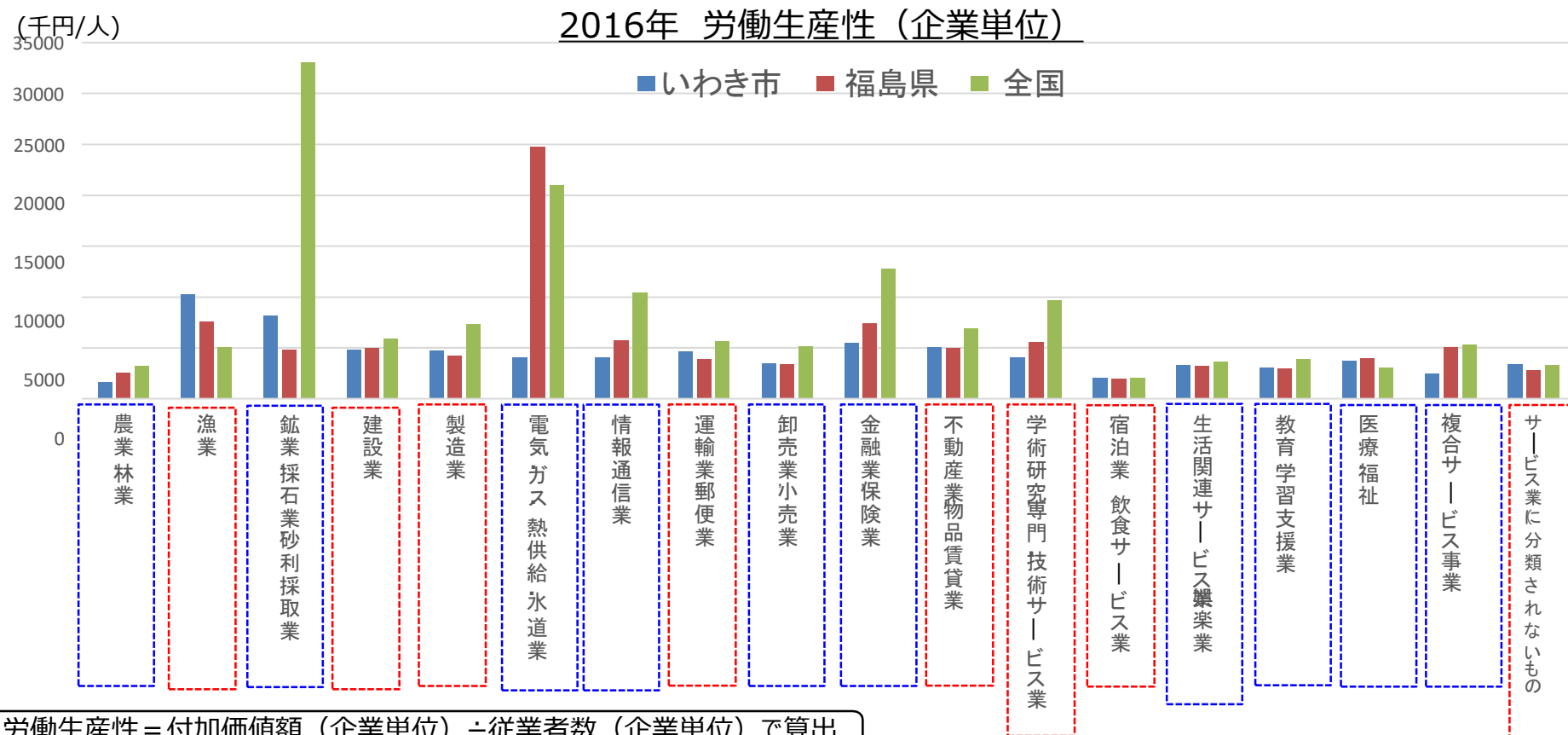
- いわき市の売上高・付加価値額は、いずれも「卸売業、小売業」が最も高く、次に「製造業」が高い。

②「3.産業構造マップ（3－1－7 労働生産性）」

産業構造マップ → 全産業 → 労働生産性（企業単位）

※）RESAS ダウンロードデータより作成

➤ 企業単位での労働生産性を産業別に表示



※労働生産性＝付加価値額（企業単位）÷従業者数（企業単位）で算出

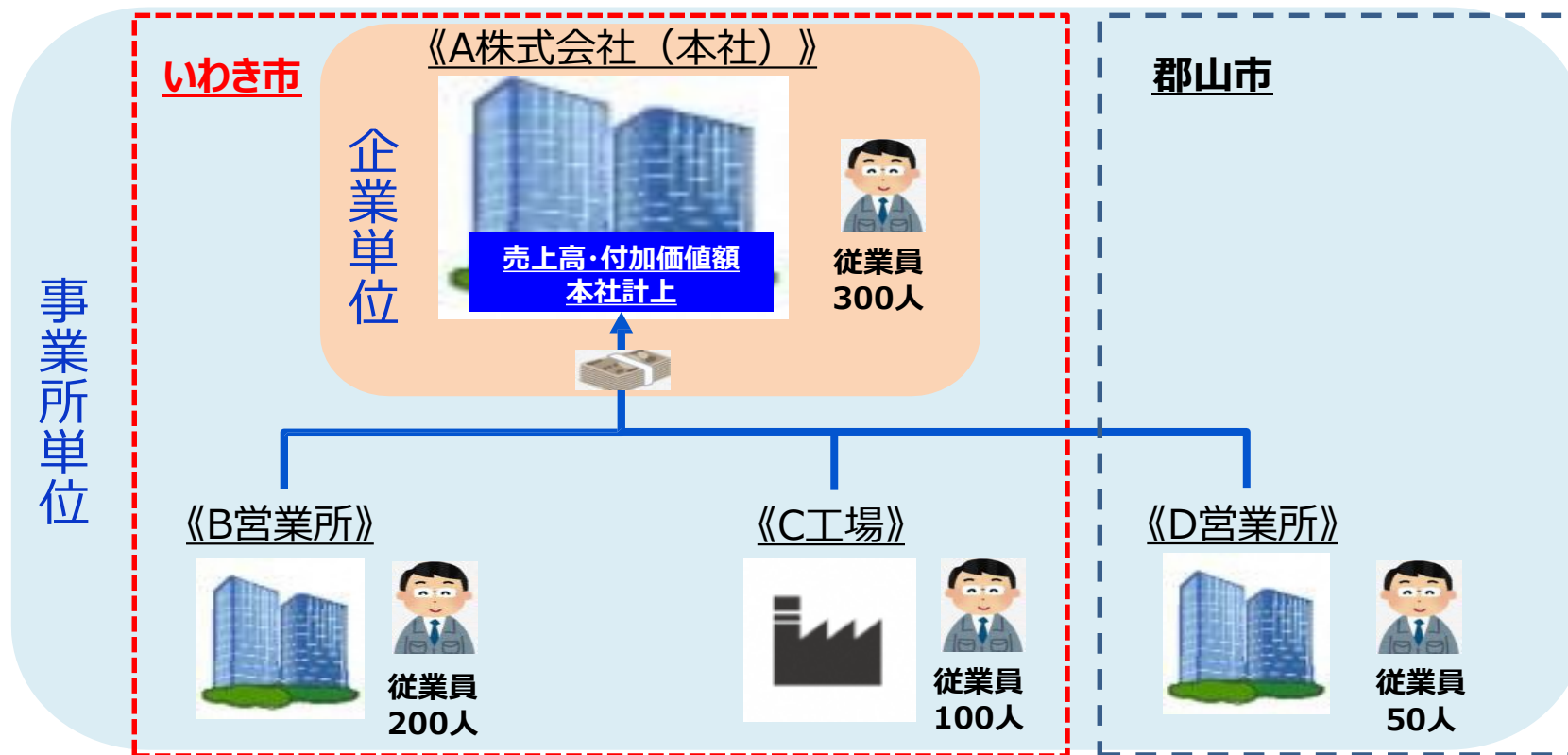
RESAS_総務省・経済産業省「平成28年経済センサス－活動調査」再編

POINT >>

- いわき市は、県と比較して「漁業」、「製造業」などの労働生産性が高い。一方で「情報通信業」、「卸売業、小売業」、「医療、福祉」などの労働生産性は低くなっている。

【参考】企業単位と事業所単位のデータの違い

例：いわき市に、A株式会社（本社）とB営業所、C工場があり、郡山市に同社のD営業所がある場合



POINT 【データは以下のように算出されます】

- 企業数（企業単位）は1つ（本社）、事業所数（事業所単位）は3つ（本社、B営業所、C工場）が該当する。
- 従業員数（企業単位）はA株式会社に属する従業員が対象になるので650人（300 + 200 + 100 + 50）、従業員数（事業所単位）600人（300 + 200 + 100）が該当する。
- 売上高、付加価値額は本社ベースで計上されるため、いわき市に全額に集計される。

演習

地域の産業の「強みと弱み」について調べて特徴をつかみましょう。

項 目	内 容	RESAS操作等
地域のお金の流れは？	地域経済循環率 流入出の状況	地域経済循環マップ >地域経済循環分析>生産分析>表示 する内容を指定する(移輸出入収支額) >表示産業を指定する(任意の中分類 を選択)>グラフを表示
相対的に強みのある産業は？	産業別特化係数(付加価値額・労働生産性・従業者数)	産業構造マップ>全産業>稼ぐ 力分析>グラフ分析
労働生産性の水準は？	労働生産性の地域間比較 県内順位と全国順位	産業構造マップ>全産業>労働生産 性(企業単位)
雇用面で地域を支える産業や 稼ぐ力のある産業は？	通勤・通学	統計ダッシュボード(RESAS外) https://dashboard.e-stat.go.jp/ >グラフで見る(地域を選択)>地域 の産業・雇用創造チャート

まとめ 地域の産業の強み・弱み

② 「3.産業構造マップ（3－2－1 製造業の構造）」

（例）いわき市

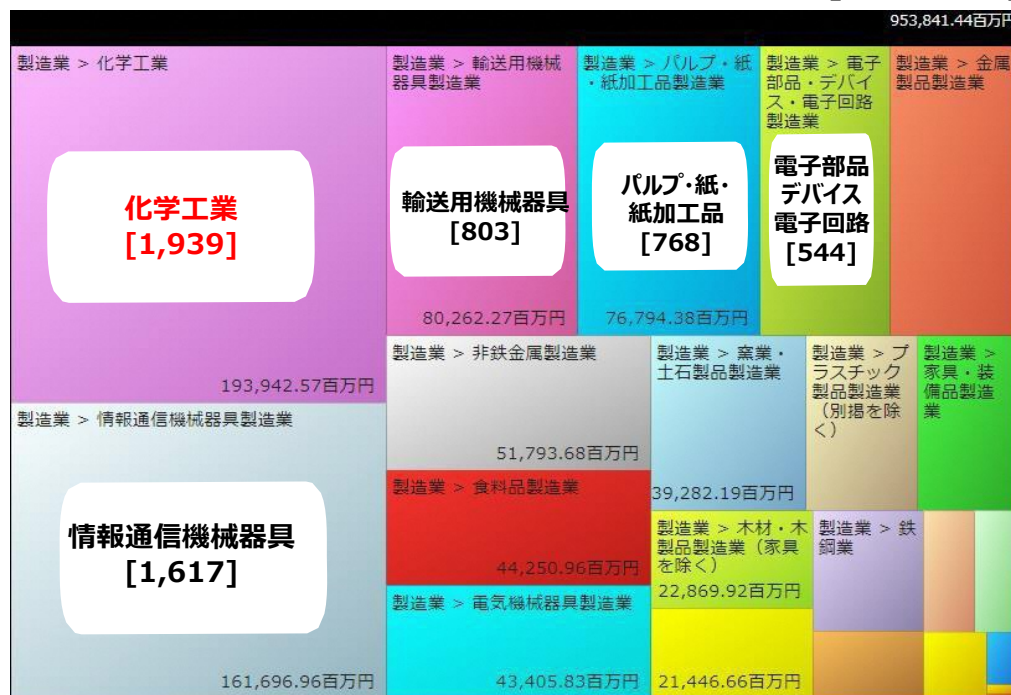
産業構造マップ → 製造業 → 製造業の構造

右側 「表示内容を指定する」→製造品出荷額で表示する
「表示単位を指定する」→実数で表示する

➤ 製造品出荷額等、事業所数、常用従業者など地域の業種別の割合を四角の大きさで表示

2017年 製造品出荷額等（実数で表示） すべての中分類

[単位：億円]



いわき市の製造業の構造について

POINT >>

- いわき市の製造品出荷額は「化学工業」が最も高く、製造業全体の約2割を占めている。

※製造品出荷額等＝製造品出荷額計＋加工賃収入額計＋修理料収入額＋その他収入額計で算出

②「3.産業構造マップ」（3－2－1 製造業の構造）」

（例）いわき市

産業構造マップ → 製造業 → 製造業の構造

右側 「表示内容を指定する」→事業所数で表示する
「表示単位を指定する」→実数で表示する

➤ 製造品出荷額等、事業所数、常用従業者など地域の業種別の割合を四角の大きさで表示

2017年 事業所数（実数） すべての中分類



POINT >>

- いわき市の事業所数は「食料品製造業」が多く、次いで金属製品製造業が多い。

RESAS 経済産業省「工業統計調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」再編加工

②「3.産業構造マップ（3－2－1 製造業の構造）」

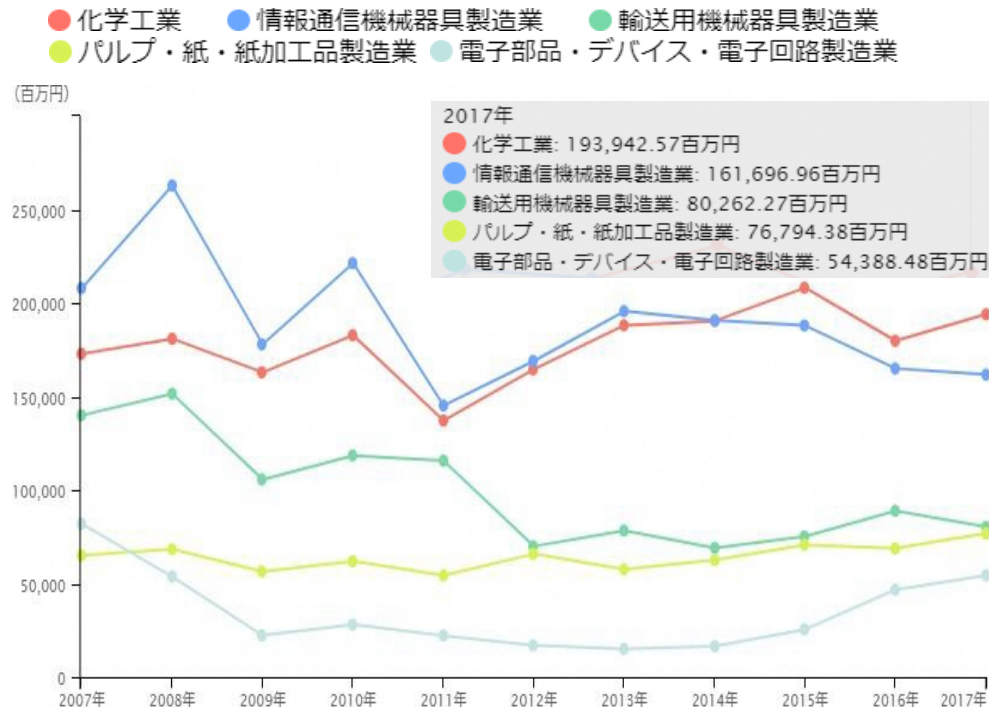
(例) いわき市

産業構造マップ → 製造業 → 製造業の構造

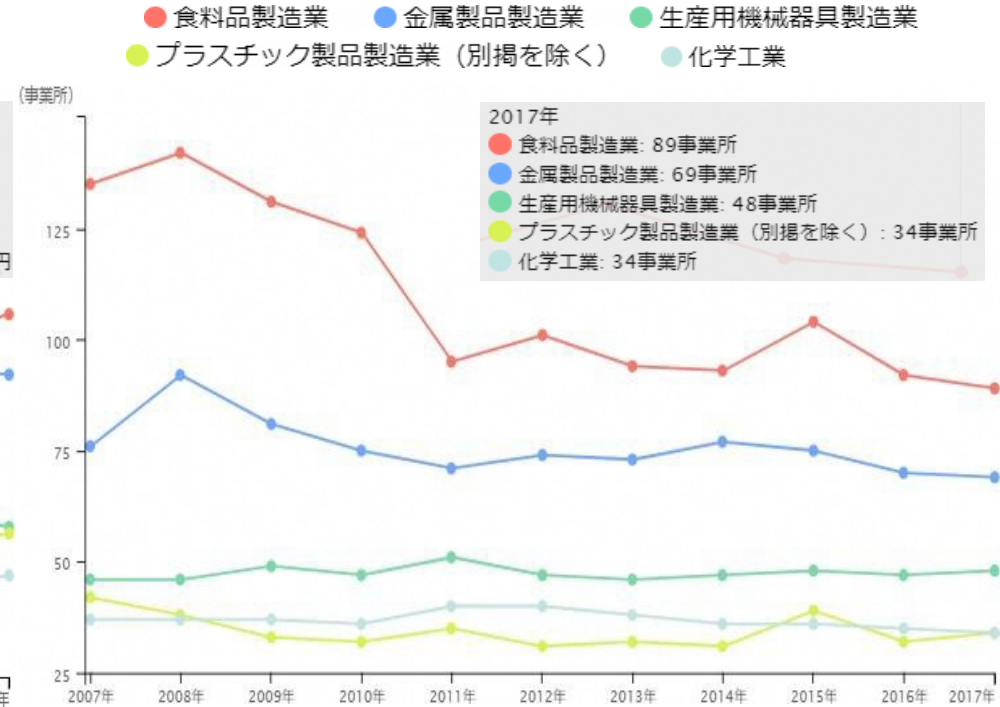
右側「表示内容を指定する」→該当項目を選択する
「推移を見る」をクリック

▶ 製造品出荷額等、事業所数、常用従業者数などの年次推移を表示 ※折れ線グラフで見ることも可能

2017年 製造品出荷額等（実数）すべての中分類



2017年 事業所数（実数）すべての中分類



RESAS 経済産業省「工業統計調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」再編加工

POINT >>

- 製造品出荷額等は2014年から「化学工業」が最も大きい状況になっている。
- 事業所数では「食料品製造業」が最も多いが、減少傾向にある。

②「3.産業構造マップ°（3－4－1 農業の構造）」

福島市の農業の特徴は？

産業構造マップ° → 農業 → 農業の構造

- 農業産出額（総額）の品目別の割合（シェア）を見ることができます。
- 農業18部門別の販売金額が表示される

2018年 福島市 品目別 農業産出額（総額）
[千万円]



RESAS_農林水産省「市町村別農業産出額（推計）」

右側「主要作物をマップで表示する」をクリック

2018年 品目別 農業産出額（総額）
主要な作物をマップ表示できます



RESAS_農林水産省「市町村別農業産出額（推計）」

POINT >>

- 福島県は多くの市町村で「米」を主要作物としているが、福島市は「果実」が主要作物。

②「3.産業構造マップ（3－4－2 農業産出額）」

売上額はわかる？

産業構造マップ → 農業 → 農業産出額

右側「表示する内容を指定する」→ 農業産出額（総額）選択
「グラフを表示」をクリック

➤ 農業産出額（総額）の折れ線グラフや 農業産出額（経営体あたり）のグラフを表示



POINT >>

- 福島県の農業産出額（総額）の推移をみると、2016年まで増加し、その後横ばいの傾向にあることがわかる。

【出典】 RESAS

農林水産省「農林業センサス」

全国単位

農林水産省「農業総産出額及び生産農業所得」

都道府県単位

農林水産省「都道府県別農業産出額及び生産農業所得」

市区町村単位

農林水産省「市町村別農業産出額（推計）」

②「3.産業構造マップ（3－4－4 農業者分析）」

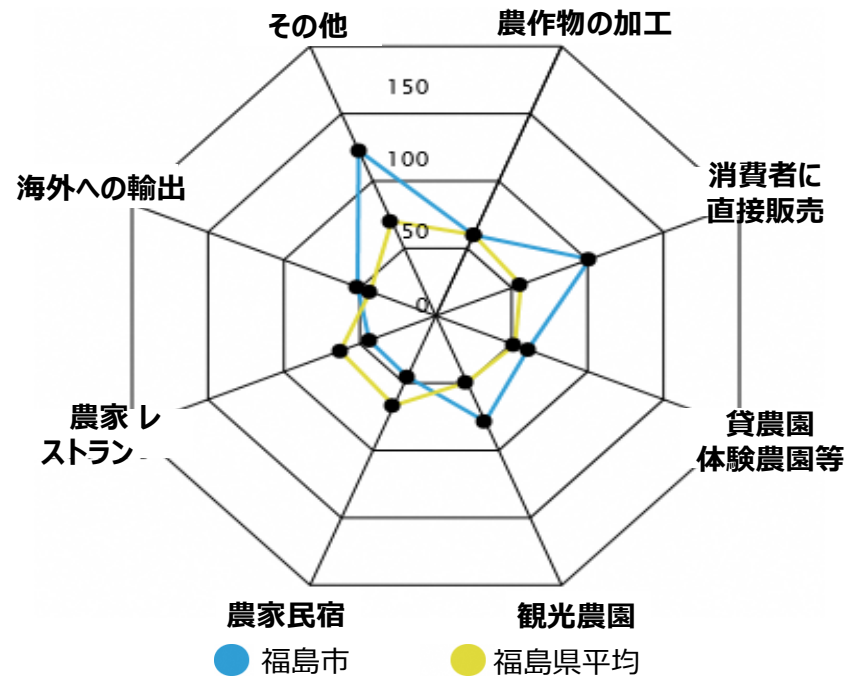
(例) 福島市

産業構造マップ → 農業 → 農業者分析

右側 「農業生産関連事業の実施状況」をクリック
「レーダーチャートを表示」をクリック

➤ 農作物の加工や、観光農園、農家民宿など農業生産の関連事業の状況を偏差値で表示

2015年 農業生産関連事業の実施状況
(レーダーチャート)



POINT>>

- 福島市の農業生産関連事業では、県全体の平均と比較して「消費者に直接販売」の偏差値が高くなっている。
※道の駅など。
また、「観光農園」も高いことが見れる。
※桃狩り・さくらんぼ狩り

RESAS_農林水産省「農林業センサス」再編加工

② 「6.まちづくりマップ°（6－5 建物利用状況）」郡山市に立地する事業所の特徴は？

まちづくりマップ° → 建物利用状況

右側「表示する内容を指定する」→事業者数を種類別にみるを選択

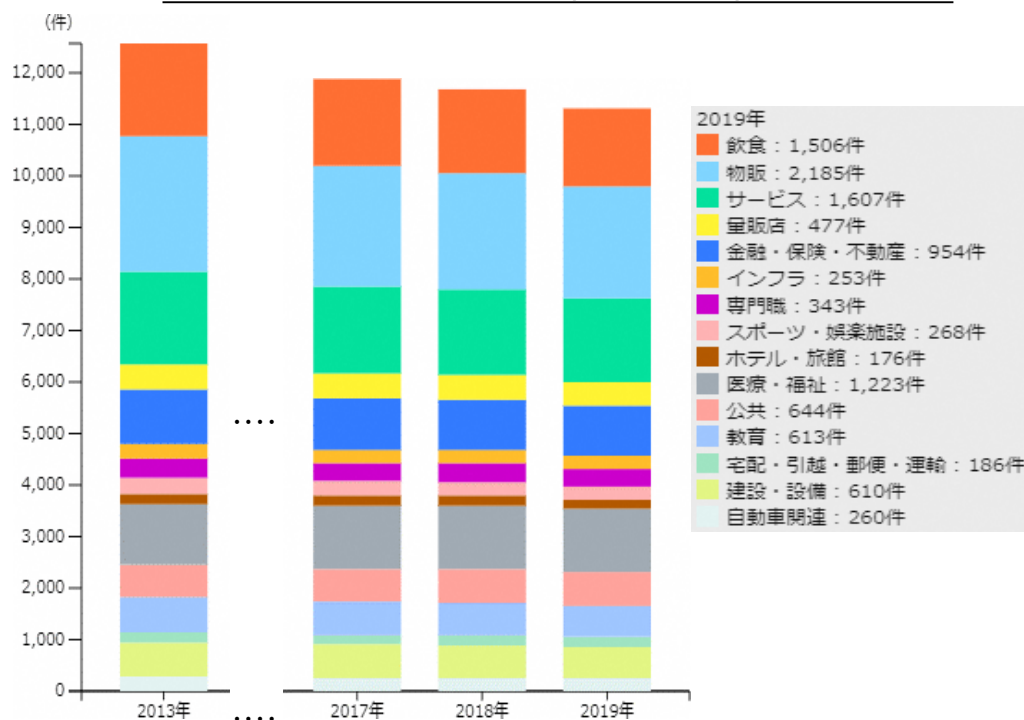
➤ 用途別、規模別等の観点で集計された建物棟数および部屋数を表示

右側「推移グラフを表示する」をクリック

2019年 郡山市 種類別事業所数 11,305件



2013年～2019年 事業所別事業所数の推移



POINT >>

・郡山市は、「物販」「サービス」「飲食」の割合が高いが、年々減少傾向が続いている。

RESAS_株式会社ゼンリン「建物統計データ」

質問です

福島県産の漬物が一番消費されている
都道府県はどこでしょう？



宮城県



福島県



東京都

【操作方法】

- ①「消費マップ」→「From-to分析（POSデータ）」を選択する。
- ②「福島県」→「2019年→すべての期間」を選択する。
- ③表示する分類を指定する→「加工食品」→「漬物・佃煮」→「漬物」を選択する。
- ④表示する指標を指定する→「地産品の消費地別割合」を選択する。
- ⑤「グラフを表示」をクリックする。

②「5.消費マップ（5－2 小売・卸売業（消費））」

消費マップ → From-to分析（POSデータ）

回答  宮城県

右側「2019年→すべての期間」を選択する。

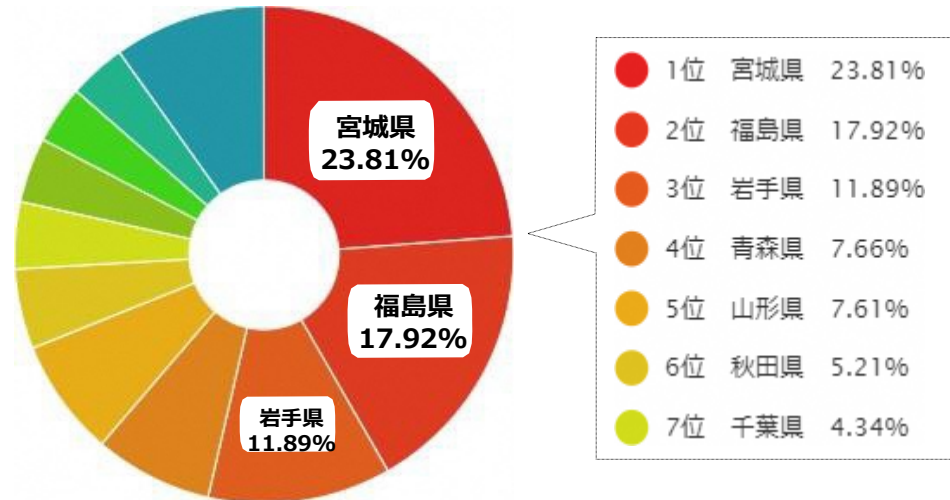
表示する分類を指定する→「加工食品」→「漬物・佃煮」→
「漬物」を選択する。

表示する指標を指定する→「地産品の消費地別割合」を選択する。
「グラフを表示」をクリックする。

- 地域のスーパー、ドラッグストアのレジのPOSデータを基に、生産地と消費地の関係、消費地別シェアやその推移を表示。

福島県の漬物販売先

福島県 2019年 From-to分析（POSデータ） 地産品の消費地別割合



POINT >>

RESAS_True Data by 株式会社True Data

県産漬物の消費地は、宮城県が1位、福島県内は17.92%のため、
福島県は8割以上を域外に販売していることがわかる。

秋田県との比較は次のページへ

②「5.消費マップ（5－2 小売・卸売業（消費））」

消費マップ → From-to分析（POSデータ）

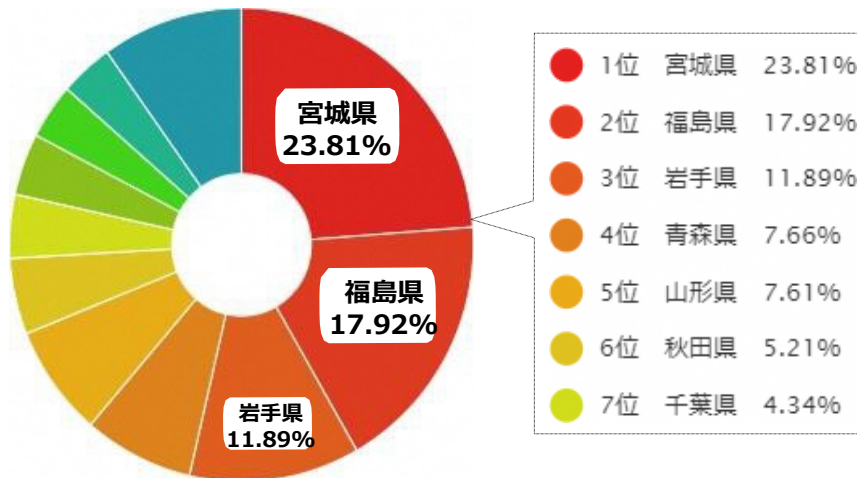
右側 「2019年→すべての期間」を選択する。

表示する分類を指定する→「加工食品」→「漬物・佃煮」→
「漬物」を選択する。

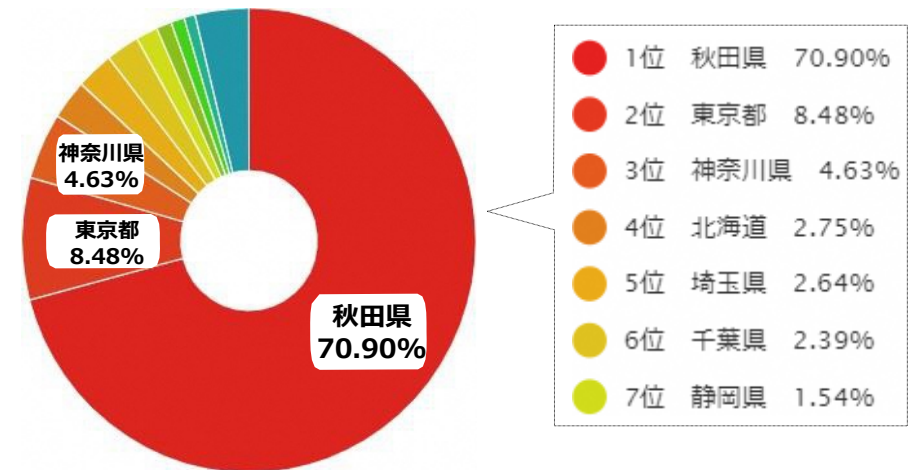
表示する指標を指定する→「地産品の消費地別割合」を選択する。
「グラフを表示」をクリックする。

福島県・秋田県 2019年 From-to分析（POSデータ） 地産品の消費地

福島県の漬物
販売先



秋田県の漬物
販売先



RESAS_True Data by 株式会社True Data

POINT >>

両県の県産漬物の消費地を比較すると、秋田県は域内での消費が約7割を占めているのに対して、福島県は8割以上を域外に販売していることが比較できる。

[参考] 本DBの38産業について

地域経済循環分析用データの産業分類は、以下の38産業である。

No.	本DBの産業分類（38分類）		内 容
1	農林水産業	農業	米麦生産業、その他の耕種農業、畜産業、農業サービス業
2		林業	林業
3		水産業	漁業・水産養殖業
4	鉱業		石炭・原油・天然ガス鉱業、金属鉱業、採石・砂利採取業、その他の鉱業
5	製造業	食料品	畜産食料品製造業、水産食料品製造業、精穀・製粉業、その他の食料品製造業、飲料製造業、たばこ製造業
6		繊維製品	化学繊維製造業、紡績業、織物・その他の繊維製品製造業、身回品製造業
7		パルプ・紙・紙加工品	パルプ・紙・紙加工品製造業
8		化学	基礎化学製品製造業、その他の化学工業
9		石油・石炭製品	石油製品製造業、石炭製品製造業
10		窯業・土石製品	窯業・土石製品製造業
11		鉄鋼	製鉄業、その他の鉄鋼業
12		非鉄金属	非鉄金属製造業
13		金属製品	金属製品製造業
14		はん用・生産用・業務用機械	はん用機械器具製造業、生産用機械器具製造業、業務用機械器具製造業
15		電子部品・デバイス	電子部品・デバイス製造業
16		電気機械	産業用電気機械器具製造業、民生用電気機械器具製造業、その他の電気機械器具製造業
17		情報・通信機器	通信機械・同関連機器製造業、電子計算機・同附属装置製造業
18		輸送用機械	自動車製造業、船舶製造業、その他の輸送用機械・同修理業
19		印刷業	印刷・製版・製本業
20		その他の製造業	木材・木製品製造業、家具製造業、皮革・皮革製品・毛皮製品製造業、ゴム製品製造業、プラスチック製品製造業、その他の製造業
21	電気・ガス・水道・ 廃棄物処理業	電気業	電気業
22		ガス・熱供給業	ガス・熱供給業
23		水道業	上水道業、工業用水道業、（政府）下水道
24		廃棄物処理業	廃棄物処理業、（政府）廃棄物
25	建設業		建設業
26	卸売・小売業	卸売業	卸売業
27		小売業	小売業
28	運輸・郵便業		鉄道業、道路運送業、水運業、航空運輸業、その他の運輸業、郵便業、（政府）水運施設管理、航空施設管理（国営）
29	宿泊・飲食サービス業		飲食サービス業、旅館・その他の宿泊所
30	情報通信業		鉄道業、道路運送業、水運業、航空運輸業、その他の運輸業、郵便業、（政府）水運施設管理、航空施設管理（国営） 情報サービス業、映像・音声・文字情報制作業
31	金融・保険業		金融業、保険業
32	不動産業	住宅賃貸業	住宅賃貸業
33		その他の不動産業	不動産仲介業、不動産賃貸業
34	専門・科学技術、業務支援サービス業		研究開発サービス、広告業、物品賃貸サービス業、その他の対事業所サービス業、獣医業、（政府）学術研究、（非営利）自然・人文科学研究機関
35	公務		（政府）公務
36	教育		教育、（政府）教育、（非営利）教育
37	保健衛生・社会事業		医療・保健、介護、（政府）保健衛生、社会福祉（非営利）社会福祉
38	その他のサービス		自動車整備・機械修理業、会員制企業団体、娯楽業、洗濯・理容・美容・浴場業、その他の対個人サービス業、（政府）社会教育、（非営利）社会教育、その他

演習 地域の各産業について調べて、地域の特徴をつかみましょう。

項 目	内 容	RESAS操作等
地域の製造業の詳細は？	製造業の現状(付加価値額・製造品出荷額等・従業者数) 製造業の推移	産業構造マップ>製造業 >製造業の構造>表示産業を指定する>中分類>推移を見る
地域の農業は？	農業の構造・推移 農業者の生産関連事業	産業構造マップ>農業 >農業の構造 >農業産出額 >農業者分析 >農業生産関連事業の実施状況
地域の商業は？ 事業所の立地状況は？	卸売業・小売業の構造・推移(事業所数・従業者数・年間商品販売額) 立地の状況	産業構造マップ>小売・卸売業(消費) >商業の構造 >年間商品販売額 まちづくりマップ>建物利用状況 >推移グラフを表示する

まとめ 地域の各産業の特徴

質問です

**福島県の商業・観光施設などで最も多く
ナビアプリで検索されているのはどこでしょう？**

(検索条件：2018年、休日、交通手段は自動車)



スパリゾートハワイアンズ (いわき市)



あぶくま洞 (田村市)



大内宿 (下郷町)

【操作方法】

- ①「観光マップ」→「目的地分析」を選択する。
- ②検索条件として、「2018年→すべての期間」、「休日」、「自動車」を選択する。
- ③「目的地検索ランキングを表示」をクリックする。
- ④「都道府県単位で表示する」→「福島県」を選択する。

③ 「6-1 観光マップ」

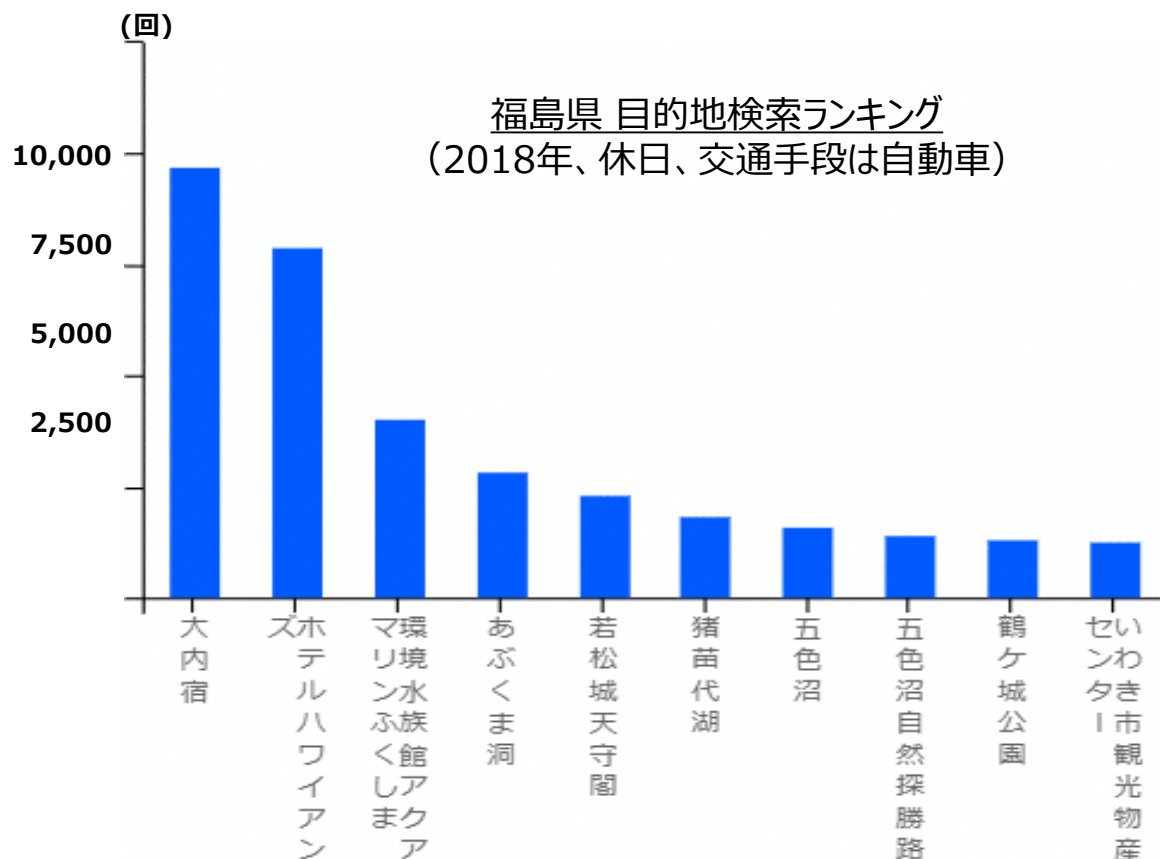
福島県の観光について

観光マップ → 目的地分析

解答 大内宿

右側 検索条件として、「2018年→すべての期間」、「休日」、「自動車」を選択する。
「目的地検索ランキングを表示」をクリックする。
「都道府県単位で表示する」→「福島県」を選択する。

➤ ナビアプリの情報をもとに、観光施設の検索回数や検索時期、出発地を表示



POINT >>

- 1位「大内宿」
 - 2位「ホテルハワイアンズ」
 - 3位「アクアマリンふくしま」
- 検索回数が多くなっている。

RESAS_ (株)ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」

③ 「6-1 観光マップ」

いつ頃検索したの？ 出発地もわかるの？

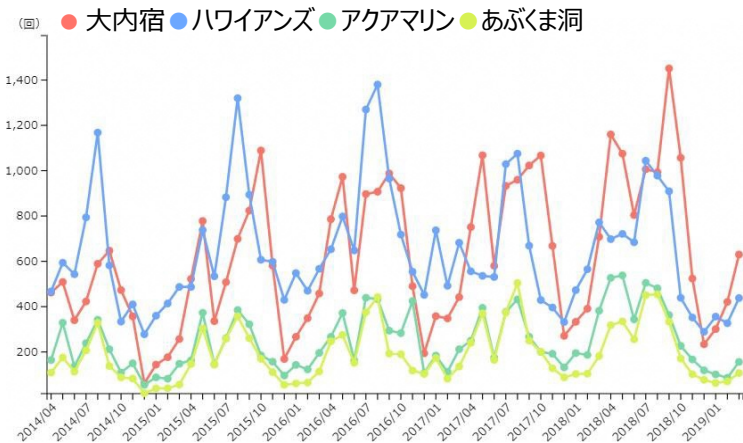
観光マップ → 目的地分析

右側 検索条件として、「2018年→すべての期間」、「休日」、「自動車」を選択
「目的地検索ランキングを表示」をクリック

月別検索回数の推移 右側「推移を見る」を選択

月別検索回数の推移

(2014年4月～2019年3月、休日、交通手段は自動車)



「大内宿」の出発地ランキング



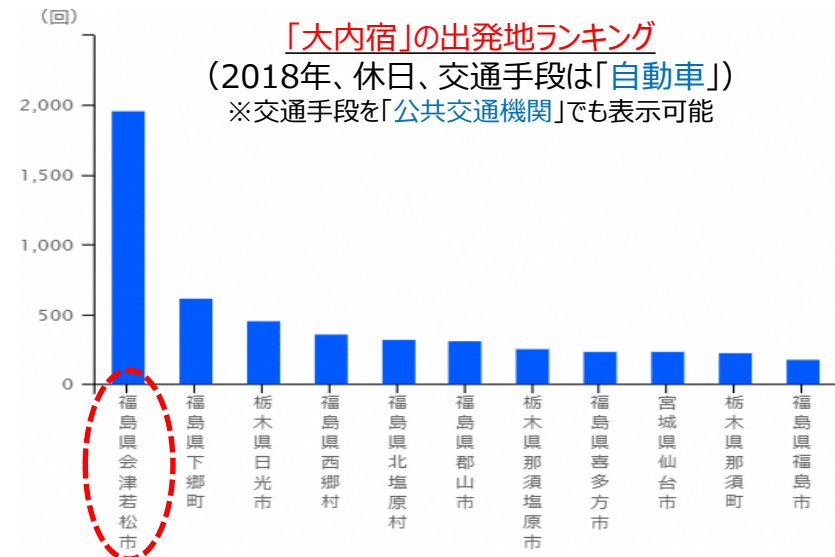
目的地マップで「大内宿」へ
カーソルをあわせる

「出発地を表示」をクリック

右側

「出発地ランキングを表示」を選択

「大内宿」の出発地ランキング (2018年、休日、交通手段は「自動車」) ※交通手段を「公共交通機関」でも表示可能



POINT >>

上記・**月別検索回数の推移**をみると、
「大内宿」は10月、「スパリゾートハワイアンズ」は
夏休み時期が多い。

右記・**出発地ランキング**では、
交通手段「自動車」だと1位が会津若松市。
「公共交通機関」だと2位に千葉県南房総市がある。

【出典】RESAS 株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」

③ 「7-1 まちづくりマップ・滞在人口」

会津若松に来る来訪者は、どこが多い？

まちづくりマップ → From-to分析（滞在人口）

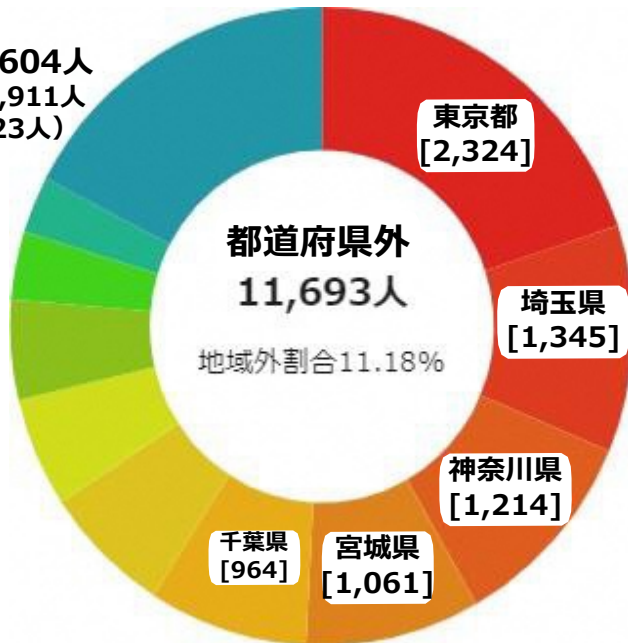
右側「表示年月日」を指定し選択
表示する内容を指定する→「休日の動向を表示する」を選択
「グラフを表示」をクリック

➤ どの地域から来る人が多く滞在しているかを平日・休日別、男女別、年代別などで表示

会津若松市の滞在人口の地域別構成割合
(都道府県 → 市町村)

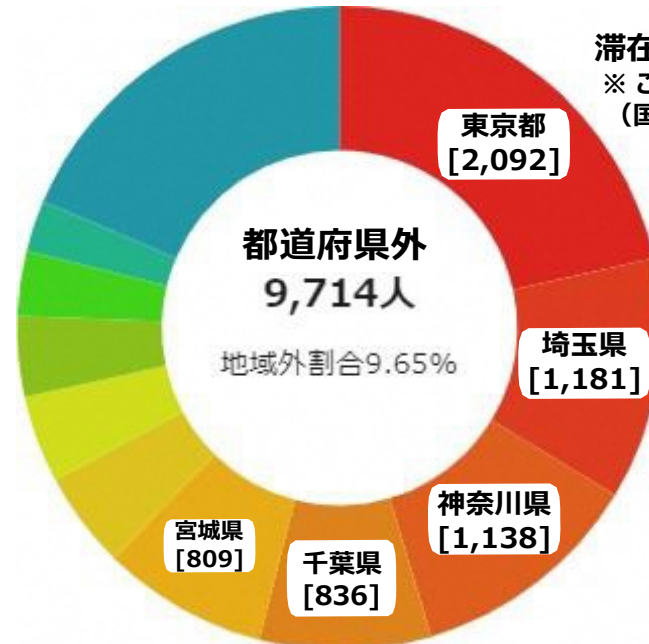
(2019年 8月 **14時** 休日)

滞在人口合計：104,604人
※ このうち県内人口は 92,911人
(国勢調査人口：95,223人)



(2019年 8月 **20時** 休日)

滞在人口合計：100,698人
※ このうち県内人口は 90,984人
(国勢調査人口：95,223人)



POINT >>

RESAS_株式会社NTTドコモ・株式会社ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計®」

- 時間帯の比較により、**昼間の8割程度**（総数）の人口が**滞在している**ことがわかる。

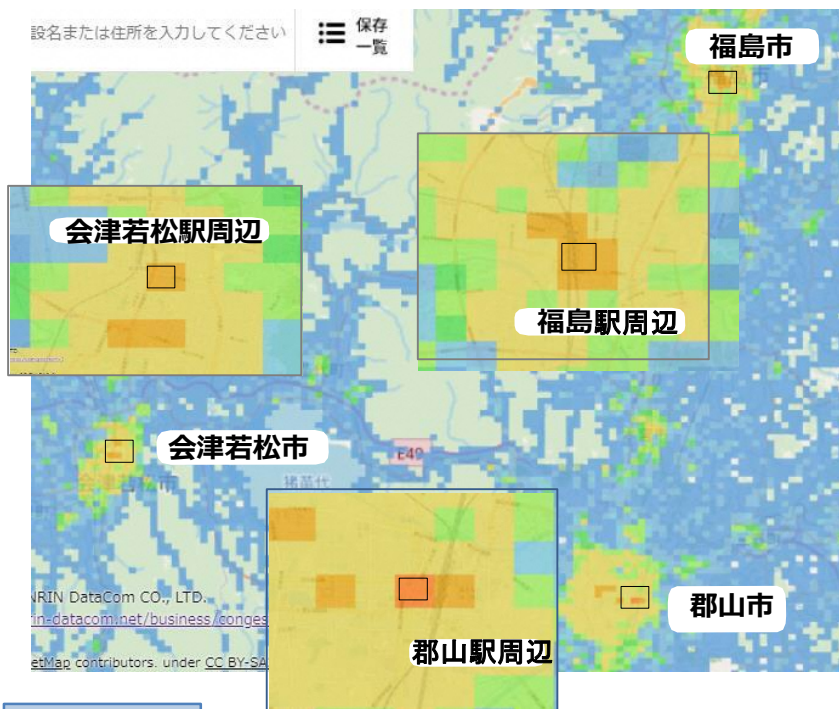
③ 「7-4 まちづくりマップ・流動人口メッシュ」 福島県のどこに人が多く集まっている？

まちづくりマップ → 流動人口メッシュ

操作方法是次ページへ

➤ スマートフォンアプリの位置情報をもとに、500mメッシュにおける流動人口を月別・時間帯別で表示

2019年 5月 休日 流動人口メッシュ

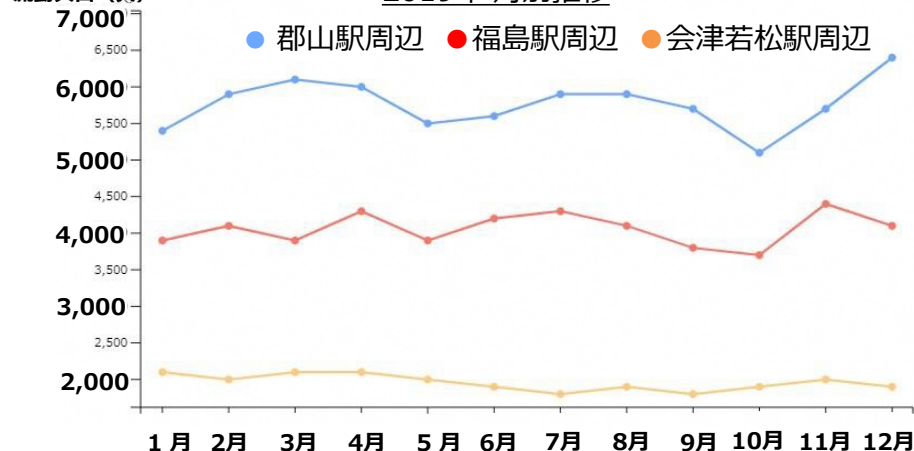


POINT >>

- 2019年の月別推移を見ると、3地点では、**郡山駅周辺**の**流動人口が最も多い**。郡山と福島駅周辺は同じような推移である。5月の時間帯別推移では、郡山駅周辺では**19時頃に流動人口のピーク**を迎えている。

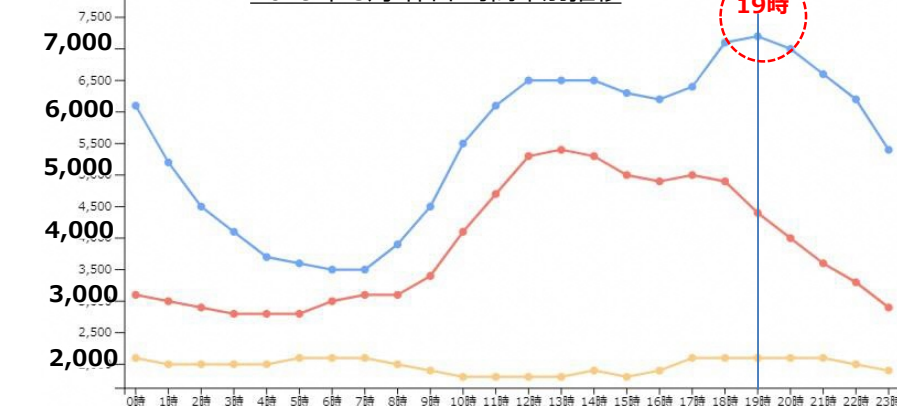
流動人口 (人)

2019年 月別推移



流動人口 (人)

2019年 5月 休日 時間帯別推移



RESAS_「混雑統計®」©ZENRIN DataCom CO., LTD

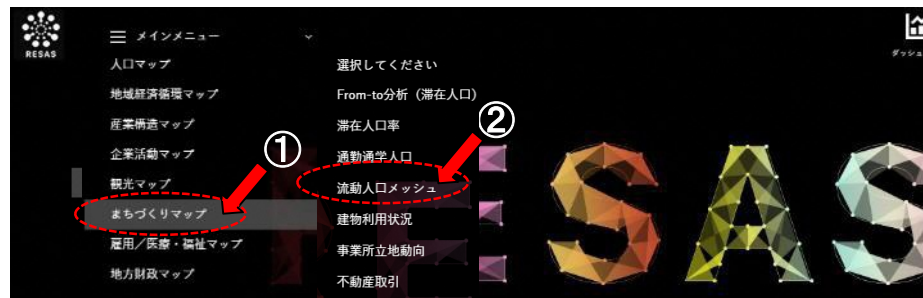
③ メッシュの操作方法

例として「まちづくりマップ」→「流動人口メッシュ」の操作方法で掲載します。

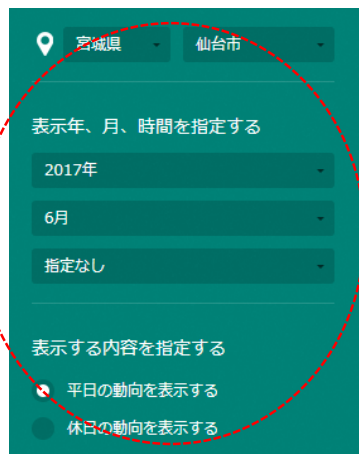
・4箇所

- 1 - 7 人口マップ → 人口メッシュ
- 1 - 8 人口マップ → 将来人口メッシュ
- 6 - 6 観光マップ → 外国人メッシュ
- 7 - 4 まちづくりマップ → 流動人口メッシュ

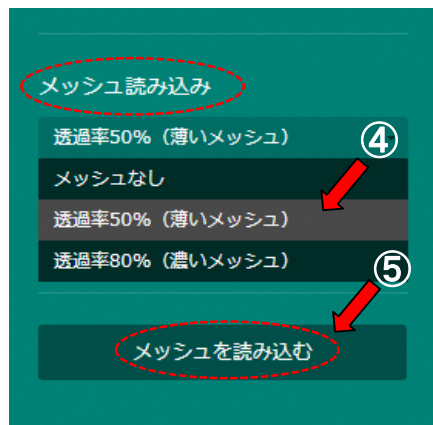
①まちづくりマップ → ②流動人口メッシュ



③各条件を選択



④メッシュの濃さを選択

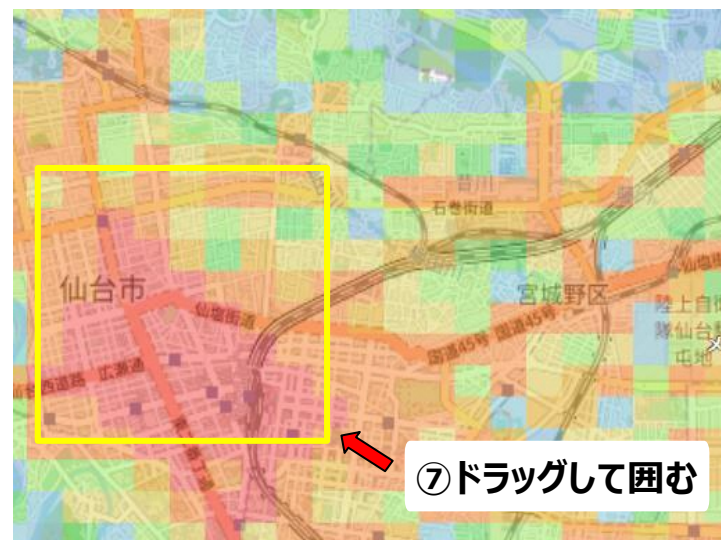


⑤「メッシュを読み込む」をクリック

⑥「任意の地域を選択する」にチェックを入れる



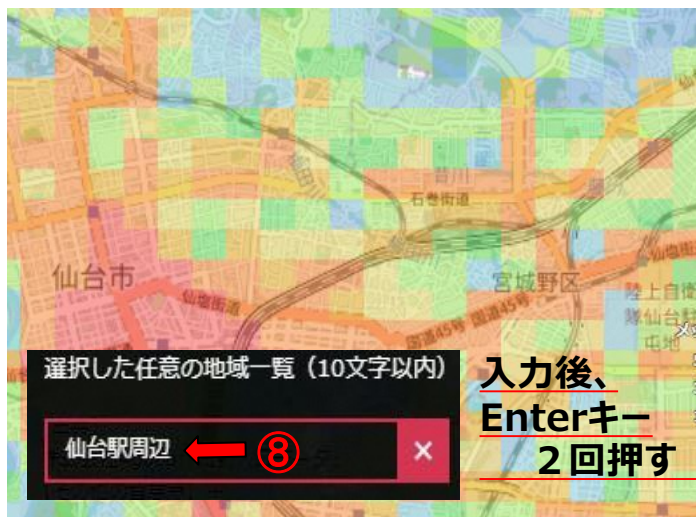
⑦任意の地域をドラッグ(左クリックしたまま引きずる)して囲みます



③ メッシュの操作方法

例として「**まちづくりマップー流動人口メッシュ**」の操作方法で掲載します。

- ⑧ 任意の地域名称を入力し、
Enterキーを2回押す(重要)



- ⑨ グラフを表示をクリック



- ⑩ 表示方法を指定する→
「**月別推移を表示する**」と「**時間別推移を表示する**」を選択できます。



【出典】RESAS「混雑統計®」©ZENRIN DataCom CO., LTD.

③ (RESAS外) 観光予報プラットフォーム

宿泊者の傾向はわかる？ (例：会津若松市)

(RESAS外) 観光予報プラットフォーム → 観光実績 → 単純集計

➤ 日本全体の宿泊実績データのうち、サンプリングデータを抽出し、宿泊者数の実績、予測データを算出し表示

<https://kankouyohou.com/>



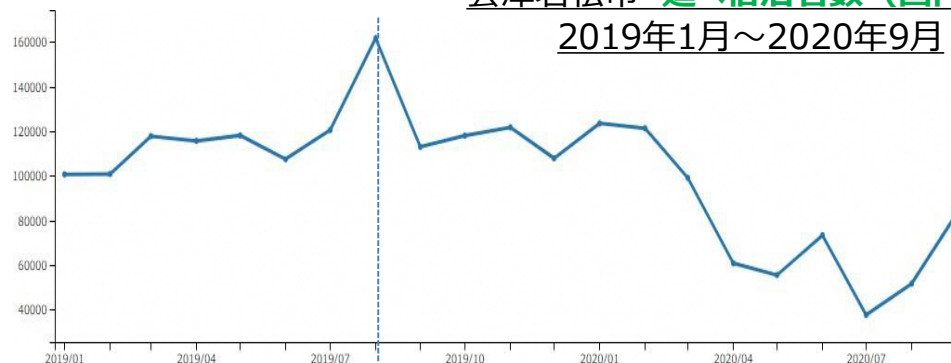
※会員登録が必要となります。
(有料会員になると宿泊者数及び割合の参照が可能。)

POINT >>

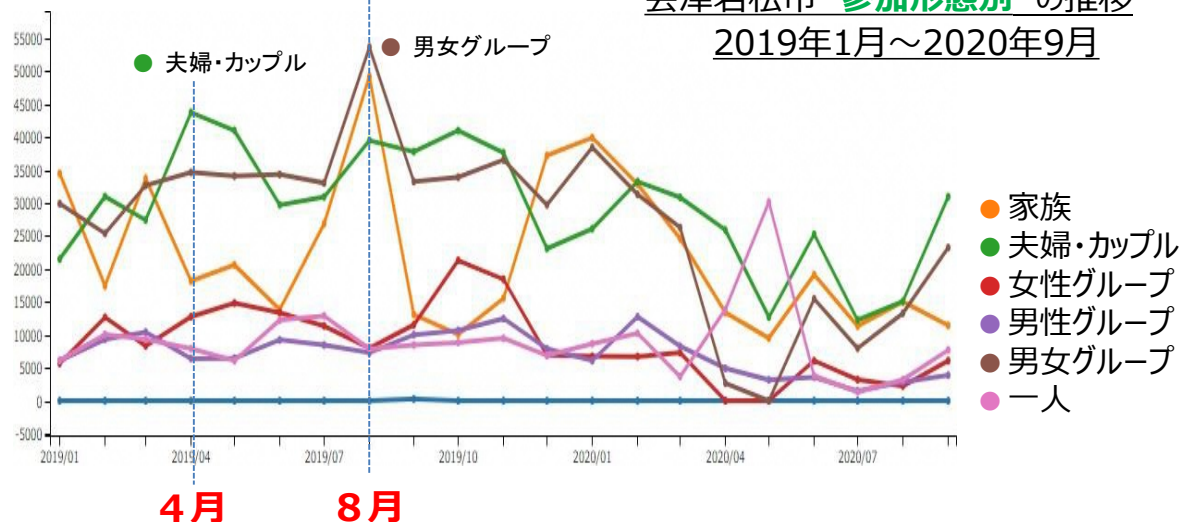
2019年の会津若松市における宿泊者は、
8月にピークとなっていることが分かる。

参加形態別性別では
「夫婦・カップル」が**4月**
「男女グループ」「家族」が**8月**と、
それぞれピークが異なっていることが分かる。

会津若松市 延べ宿泊者数（国内のみ）の推移
2019年1月～2020年9月



会津若松市 参加形態別の推移
2019年1月～2020年9月



演習 地産品や観光（国内）について調べて地域の特徴をつかんでみましょう。

項 目	内 容	RESAS操作等
地産品の消費傾向は？	特化係数(購入金額) 地産品の消費地	産業構造マップ>小売り・卸売業（消費） 消費マップ>消費の傾向(POSデータ)>特化係数で見る(購入金額)>特化係数(購入金額) >From-to分析(POSデータ)>地産品の消費地別割合
人気の観光地(目的地)は？	目的地 どこから いつ	観光マップ>目的地分析>地図上の任意の観光スポットにカーソルを合わせ「出発地を表示」をクリック >目的地ランキング>推移を見る
滞在者の状況は？	From-To どこに いつ	まちづくりマップ>From-To分析(滞在人口) まちづくりマップ>流動人口メッシュ
宿泊者の状況は？	いつ どのくらい どのようなひとが	観光予報プラットフォーム(RESAS 外) https://kankouyohou.com/ >観光実績>単純集計 >宿泊者(国内のみ) >参加形態

まとめ地産品や観光(国内)の特徴

③ 「6 観光マップ」 福島県のインバウンドについて

質問です

2018年、福島県には、どこの国からの訪問者が最も多かったのでしょうか？



【操作方法】

- ①「観光マップ」→「外国人訪問分析」を選択する。
- ②「都道府県単位で表示する」→「福島県」を選択する。
- ③検索条件として、「2018年→すべての期間」を選択する。
- ④「指定した都道府県で分析する」をクリックする。

③ 「6-4 観光マップ」

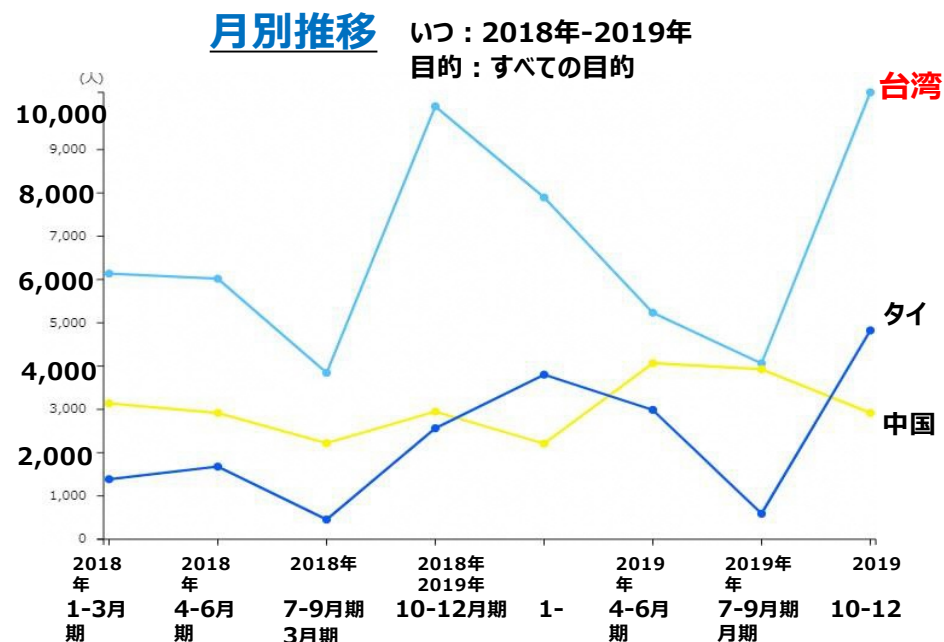
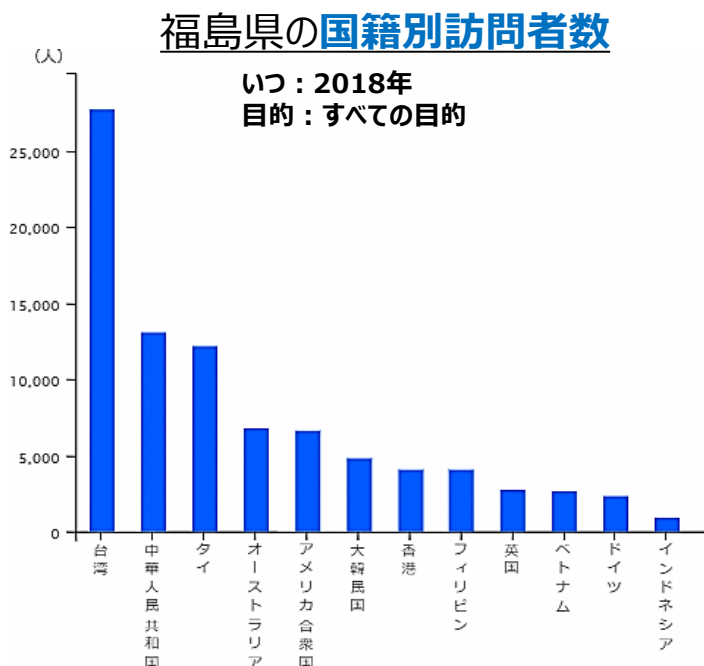
福島県の外国人訪問分析について

観光マップ → 外国人訪問分析

右側 表示レベルを指定する→「都道府県単位で表示する」→「福島県」を選択
表示年・四半期を指定する→「2018年」→「すべての期間」を選択
「指定した都道府県で分析する」をクリック

解答 ✌️ 台湾

➤ 国籍別・目的別（「すべての目的」or「観光・レジャー目的」）の外国人の訪問者数を都道府県単位で表示



RESAS_観光庁「訪日外国人消費動向調査」、日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」

POINT >>

福島県は、台湾からの訪問者数が多くなっており秋～冬季(10月～12月)にピークがみられる。
また、国籍により訪問時期に違いが見られる。

③ 「6-6 観光マップ→外国人メッシュ」

訪問外国人は福島県のどこを訪問している？

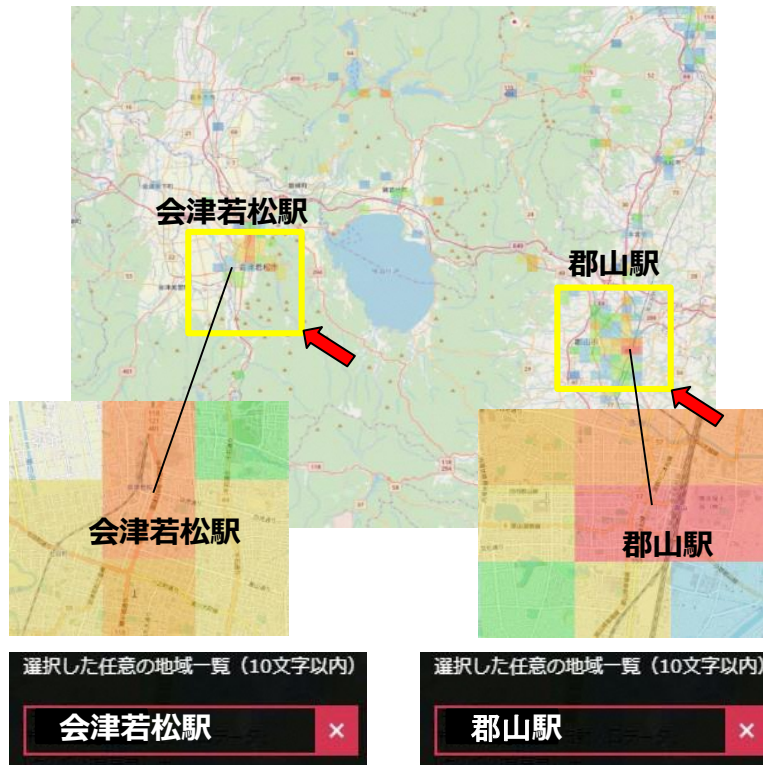
観光マップ → 外国人メッシュ

右側

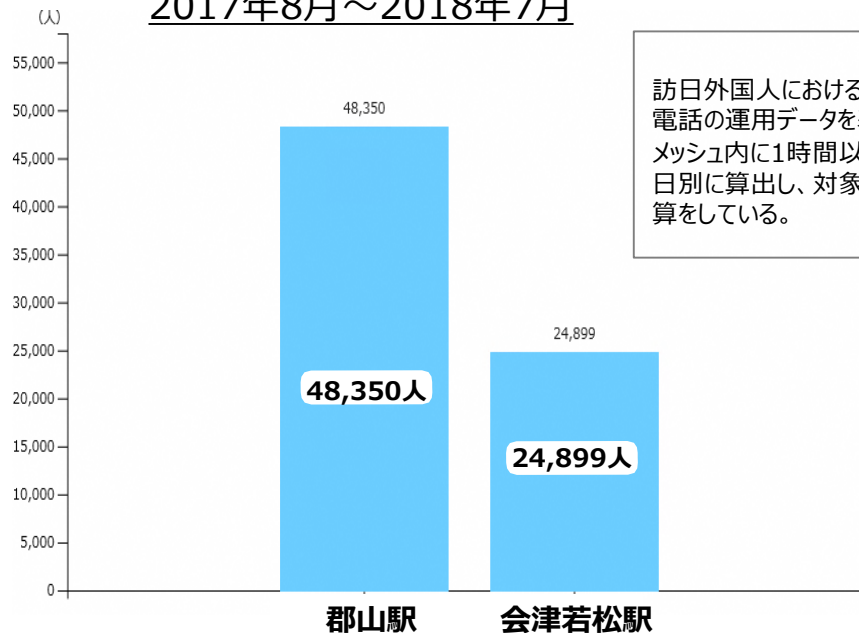
メッシュの濃さを選択→メッシュを読み込む→任意の地域を選択するにチェック
→①ドラッグして任意の地域を囲む→任意の地域の名称を入力→ダブルクリック（2回）
→②ドラッグして任意の地域を囲む→任意の地域の名称を入力→ダブルクリック（2回）
→選択地域のグラフを表示→①と②がグラフで表示される

- 1kmメッシュ単位で、外国人の滞在状況、集積度合いをヒートマップで表示
また、任意に指定した範囲における外国人滞在者数をグラフで表示し、地域間の比較ができる

1kmメッシュで外国人滞在者数を表示



選択地域内の外国人滞在者数 2017年8月～2018年7月



訪日外国人における約400万台の携帯電話の運用データを基に拡大推計。
メッシュ内に1時間以上滞在した人数を日別に算出し、対象期間の日数分の積算をしている。

POINT >>

福島県においては、**主要駅周辺で外国人の滞在者数が多い。**

観光マップ → 外国人メッシュ

➤ 1kmメッシュ単位で、外国人の滞在状況、集積度合いをヒートマップで表示

東北 外国人が集まるスポット トップ10

スポット	滞在者数
【宮城県】 仙台市内（広瀬通周辺）	83,191 人
【青森県】 青森市内（アスパム周辺）	59,795 人
【青森県】 星野リゾート 青森屋	50,766 人
【岩手県】 安比高原スキー場	34,157 人
【青森県】 十和田湖	33,071 人
【岩手県】 花巻温泉	30,544 人
【青森県】 奥入瀬溪流	30,442 人
【青森県】 三沢市内（三沢基地周辺）	29,905 人
【山形県】 蔵王スカイケーブル	25,353 人
【青森県】 弘前城	22,677 人

（注1）滞在者数は、ピンの立っている1kmメッシュ内の人数。

（注2）駅・空港は除いている。

- 仙台市街（広瀬通周辺）が、外国人滞在者が最も多い。
- 蔵王スカイケーブルや安比高原などのスキー場や花巻温泉などで、外国人の滞在者が多くなっている。
- 青森県は外国人が集まるスポットが多い。

青森 外国人が集まるスポット トップ5

スポット	滞在者数
青森市内（アスパム周辺）	59,795 人
星野リゾート 青森屋	50,766 人
十和田湖	33,071 人
奥入瀬溪流	30,442 人
三沢市内（三沢基地周辺）	29,905 人

秋田 外国人が集まるスポット トップ5

スポット	滞在者数
秋田市街（川反周辺）	16,130 人
角館武家屋敷	13,850 人
田沢湖	9,947 人
大湯温泉	7,219 人
乳頭温泉	6,870 人

岩手 外国人が集まるスポット トップ5

スポット	滞在者数
安比高原スキー場	34,157 人
花巻温泉	30,544 人
つなぎ温泉	13,438 人
雫石スキー場	10,849 人
猊鼻溪	10,628 人

山形 外国人が集まるスポット トップ5

スポット	滞在者数
蔵王スカイケーブル	25,353 人
天童市街（天童温泉）	21,562 人
銀山温泉	20,659 人
山形市街（霞城公園）	6,927 人
上山市街（かみのやま温泉）	4,946 人

宮城 外国人が集まるスポット トップ5

スポット	滞在者数
仙台市内（広瀬通周辺）	83,191 人
三井アウトレットパーク仙台港周辺	21,691 人
松島海岸	19,344 人
秋保温泉	9,226 人
アクティブリゾート宮城蔵王周辺	8,160 人

福島 外国人が集まるスポット トップ5

スポット	滞在者数
大内宿	10,980 人
ホテルリステル猪苗代周辺	8,325 人
アクティブリゾート裏磐梯周辺	8,000 人
鶴ヶ城公園	7,220 人
会津東山温泉	5,802 人

（注1）滞在者数は、ピンの立っている1kmメッシュ内の人数。（注2）駅・空港は除いている。

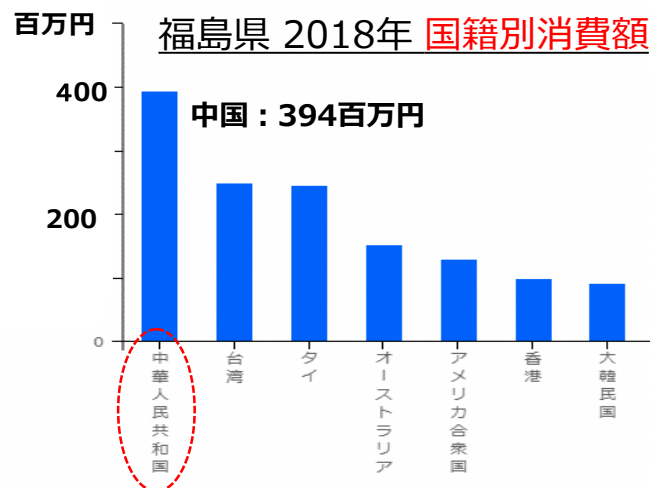
③ 「5 消費マップ→外国人消費」

インバウンドの消費傾向は？

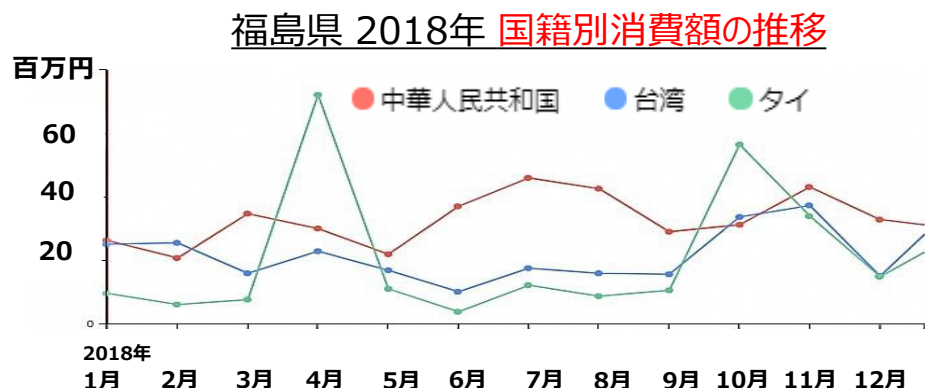
- 外国人訪問客によるクレジットカードの消費額を、月別、部門別、国籍別に割合で表示
また、消費履歴を基に、地域別・国籍別に消費額とその推移や取引件数などを表示

消費マップ →外国人消費の比較(クレジットカード)

右側「指定した都道府県で分析する」をクリック



右側「推移を見る」をクリック



消費マップ →外国人消費の構造(クレジットカード)

福島県 2018年 部門別消費額 大分類

[単位：百万円]



POINT >>

全体に占める割合は「宿泊」や「小売」で高くなっていることが分かる。

また、国籍別消費額は「中国」が高い。

演習 インバウンドについて、地域の特徴調べてみましょう。

項 目	内 容	RESAS操作等
国別の訪問の傾向は？	いつ どこから	観光マップ＞外国人訪問 分析
人気のスポットは？	どこに どのくらい	観光マップ＞外国人メッ シュ
消費の傾向は？	なにを いつ どのくらい	消費マップ＞外国人消費 の構造 /外国人消費の比較(クレ ジット カード) まちづくりマップ＞ From-To分析 (滞在人口) まちづくりマップ＞流動人口メッシュ
宿泊者の状況は？	いつ どのくらい	観光予報プラットフォーム (RESAS 外) https://kankouyohou.com/ ＞観光実績＞単純集計 ＞宿泊者(海外のみ)

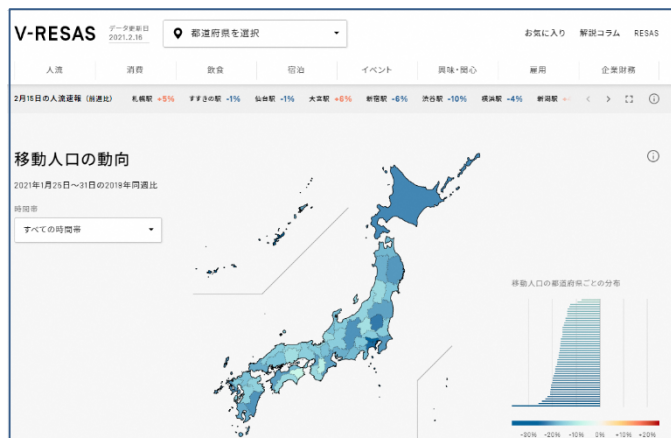
まとめ インバウンドの特徴

④ 「V-RESAS」について

V-RESASの概要

- 新型コロナウイルス感染症が地域経済に与える影響を可視化。リアルタイムに近い形で、地域経済の健康状態、Vital Signs of Economyを把握できるようにすることで、地方公共団体の政策立案や金融機関・商工団体の中小企業支援をサポートする。
- 経済の足下の状態を把握すべく、当面 1 週間おきにデータを更新。
- 当初は最低限の機能でスタートし、デザインや表示データは、ユーザーの意見を聞きつつ随時改善。秋冬にかけて更に新しいデータ項目や系列を追加する予定。

V-RESASデータ一覧（2020年7月28日現在）



データ種別	データ項目	最小地域単位	最小時間単位	提供者
人流	移動人口、滞在人口	都道府県/代表地点	週次	株式会社Agoop
飲食	サイト閲覧数	都道府県/エリア	週次	Retty株式会社
消費（決済）	消費指数	地域ブロック	半月次	株式会社ジェーシービー/ 株式会社ナウキャスト
消費（POS）	売上高指数	地域ブロック	週次	株式会社日本経済新聞社/ 株式会社ナウキャスト
宿泊	宿泊客数	都道府県	週次	観光予報プラットフォーム 推進協議会
イベント	チケット販売数	都道府県	月次	びあ株式会社

出典：V-RESAS_現在掲載されているデータ一覧

④ 「V-RESAS」の操作方法

①検索サイトで“V-RESAS”と検索
(URL : <https://v-resas.go.jp/>)

②都道府県を選択

移動人口の動向
2020年7月27日～8月2日の前年同週比

すべての時間帯



1

V-RESAS 宮城県

人流 飲食 消費 宿泊 イベント

人流 ③見たい情報（データの種類）を選択

滞在人口の動向
このグラフは都道府県および代表観測地点の滞在人口の動向について、前年同週比を表しています。

推定居住地ごとの前年同週比の推移
2019年12月30日～2020年8月2日

宮城県全体 すべての時間帯

滞在人口の推定居住地: 市区町村内 都道府県内 都道府県外



2

人流

滞在人口の動向
このグラフは都道府県および代表観測地点の滞在人口の動向について、前年同週比を表しています。

推定居住地ごとの前年同週比の推移
2019年12月30日～2020年8月2日

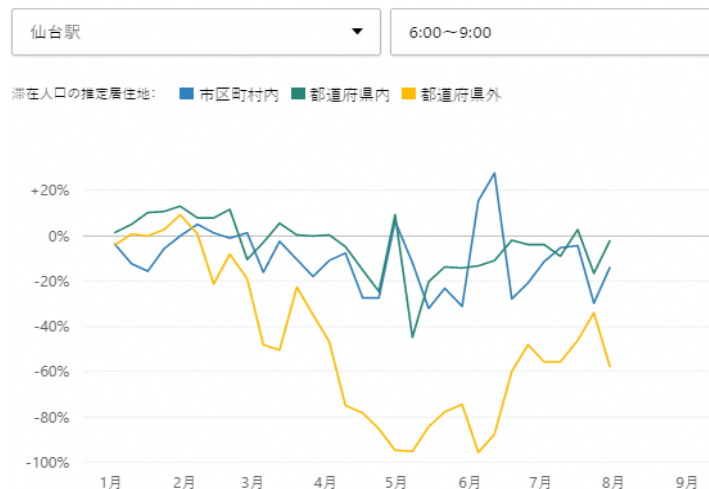
宮城県全体 すべての時間帯

滞在人口の推定居住地: 市区町村内 都道府県内 都道府県外

④見たいデータを選択

3

各項目の増減率を折れ線グラフで表示



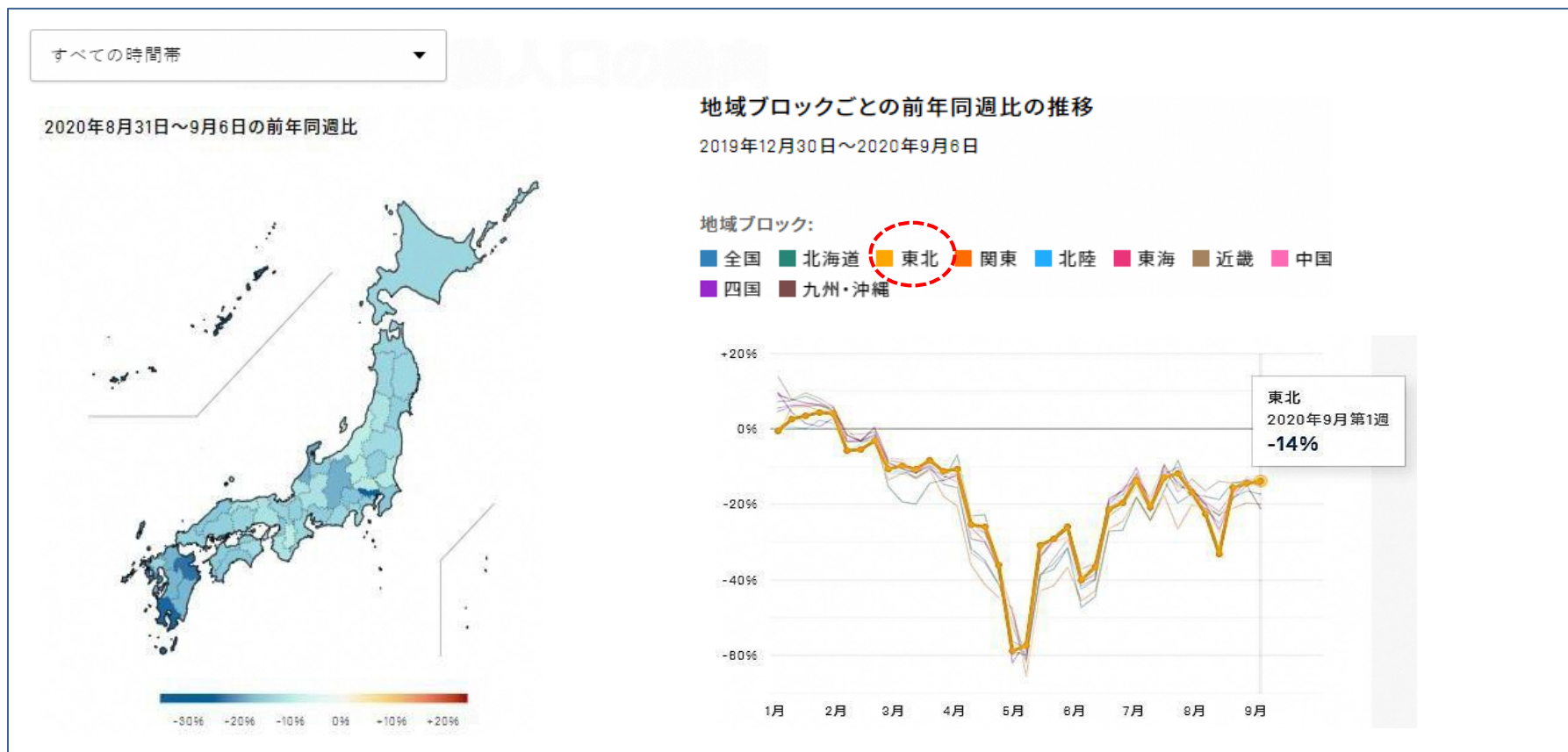
④ 「人流」 全国の移動人口の動向

V-RESAS

人流

全国

➤ 全国の移動人口の動向を前年同週比で表示



POINT >>

東北地方の人流は、他の地域ブロックより人流が多い傾向である。

【人流】出典：株式会社Agoopの流動人口データ（GPS データを元に推計した人口換算値）を元に集計

④ 「人流」 滞在人口の動向

V-RESAS

人流

福島県福島駅

➤ 代表観測地点の滞在人口の動向について、前年同週比を表示

推定居住地ごとの2019年同週比の推移
2019年12月30日～2021年1月31日

代表観測地点

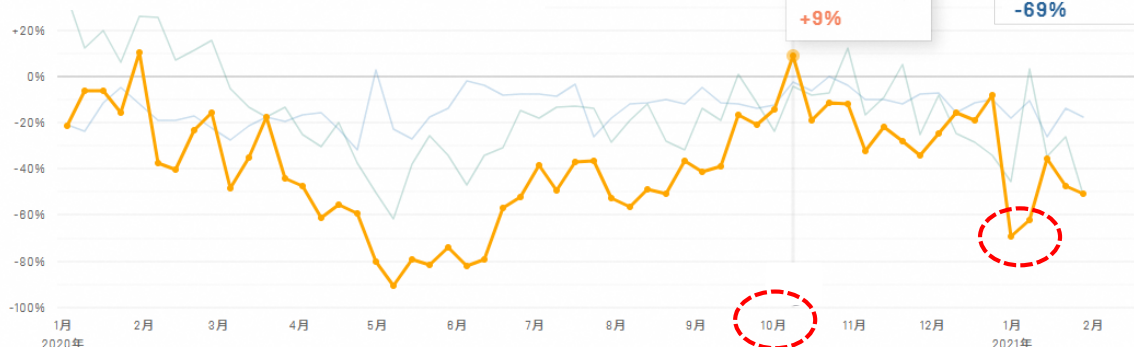
福島駅

時間帯

すべての時間帯

滞在人口の推定居住地:

■ 市区町村内 ■ 都道府県内 ■ 都道府県外



■ 市区町村内...

当該市区町村に滞在している人口のうち、推計居住地が同じ市区町村である人口
＞ 福島市民の人口

■ 都道府県内...

当該市区町村に滞在している人口のうち、推計居住地が同じ都道府県内の他の市区町村である人口
＞ 福島県内の福島市以外の人口

■ 都道府県外...

当該市区町村に滞在している人口のうち、推計居住地が他の都道府県である人口
＞ 福島県外の人口

POINT >>

都道府県外からの滞在者は、緊急事態宣言後-100%付近まで落ち込んだが、解除後は上昇傾向となり10月に0%を越えた。再度落ち込みが始まり、12月第5週は-70%に落ち込んでいる。

【人流】出典：株式会社Agoopの流動人口データ（GPS データを元に推計した人口換算値）を元に集計

④ 「飲食」 飲食店情報の閲覧数 全国

V-RESAS

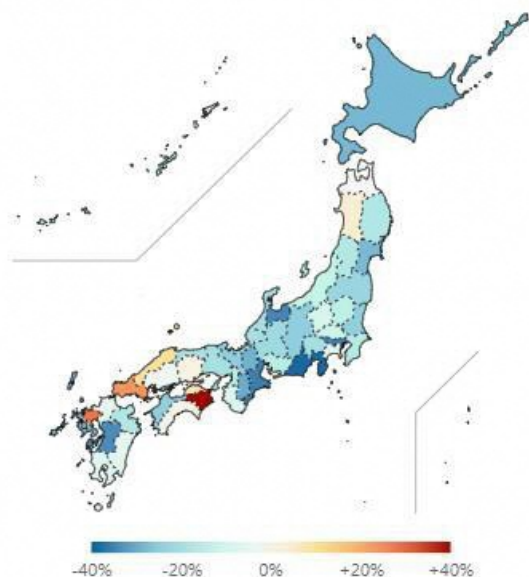
飲食

全国

ファミレス・ファストフード

➤ 全国の移動人口の動向を前年同週比で表示

2020年7月27日～8月2日の前年同週比

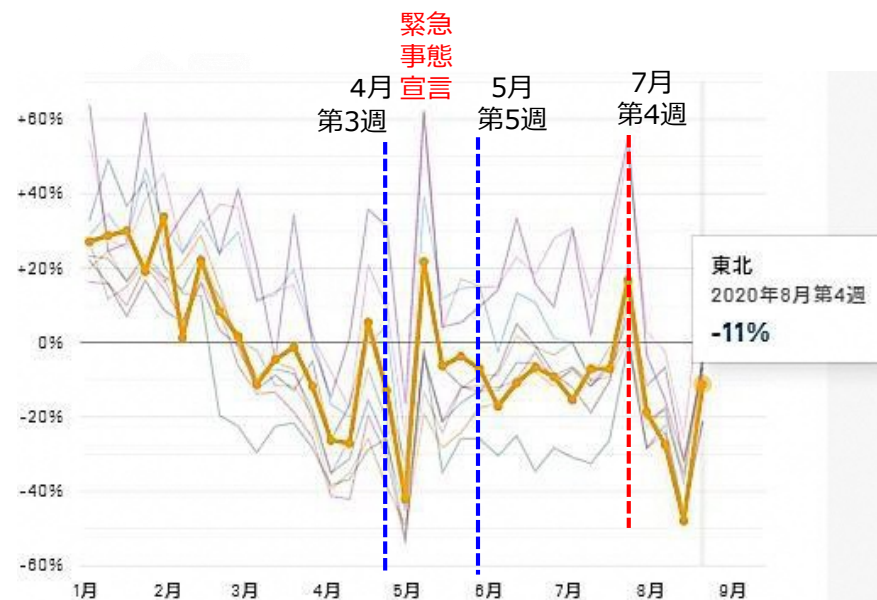


出典：Retty株式会社 Food Data Platformより提供

地域ブロックごとの前年同週比の推移

2019年12月30日～2020年8月2日

地域ブロック: ■ 全国 ■ 北海道 ■ 東北 ■ 関東 ■ 北陸 ■ 東海 ■ 近畿
■ 中国 ■ 四国 ■ 九州・沖縄



POINT >>

ファミレス・ファストフードについては、テイクアウト需要からか緊急事態宣言期間中や7月第4週（GoToトラベル開始）に増加している。人流の減少、増加の時期双方で需要があることが分かる。東北地方は、緊急事態宣言期間中の検索回数は他の地域より多い傾向にあった。

④ 「消費」 決済データから見る消費動向 全国

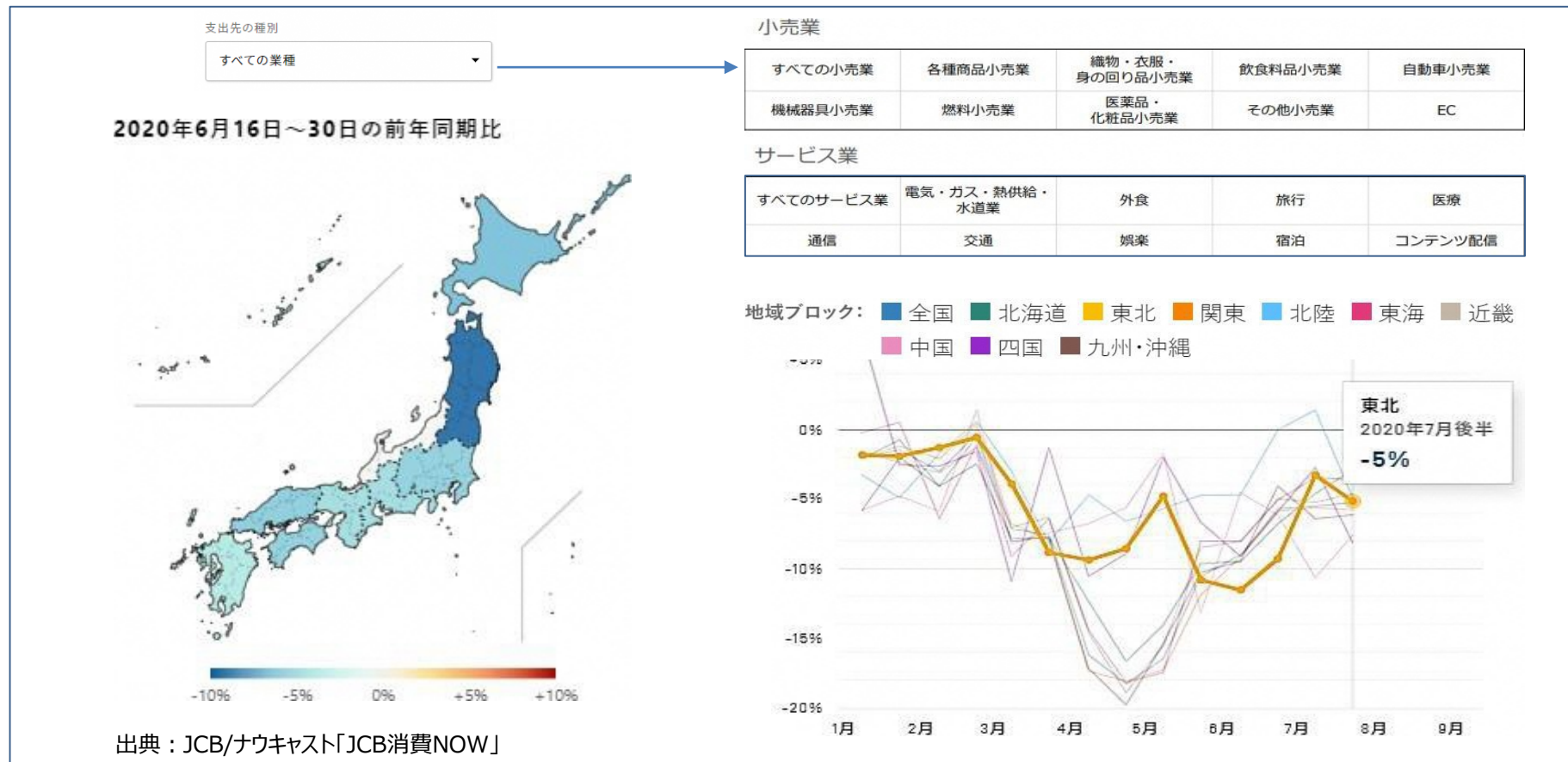
V-RESAS

消費

決済データから見る消費動向

すべての業種

- 日本各地のJCBグループカード会員から、無作為抽出した100万会員のクレジットカード決済データを活用し、消費指数を作成します。会員住所及び利用加盟店の業種を用いて情報を分析しています。



POINT >>

全国的に消費が落ち込んでいる。東北地方は他の地域に比べて消費が多い傾向にある。

④ 「消費」 POSで見る売上高動向 全国

V-RESAS

消費

POSで見る売上高動向

すべての業種

- 全国約1200店舗のスーパー、GMSにおけるPOSレジにより集計された全国の品目別の売上高を元に売上高指数を作成し、情報を分析しています。

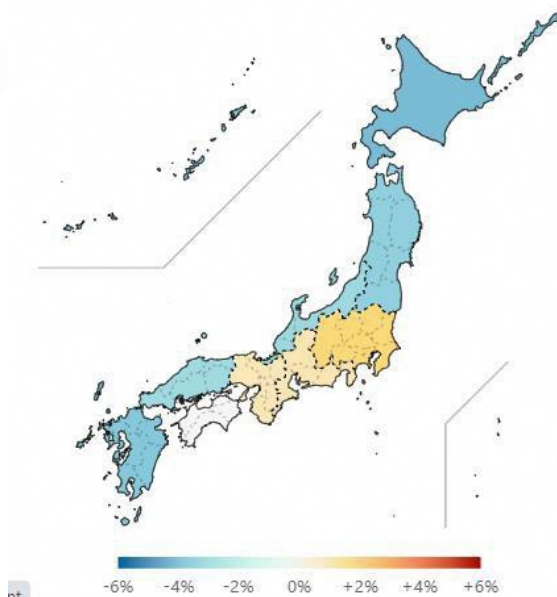
品目の分類

酒類

品目の種別

スピリッツ

2020年7月27日～8月2日の前年同週比



出典：JCB/ナウキャスト「JCB消費NOW」

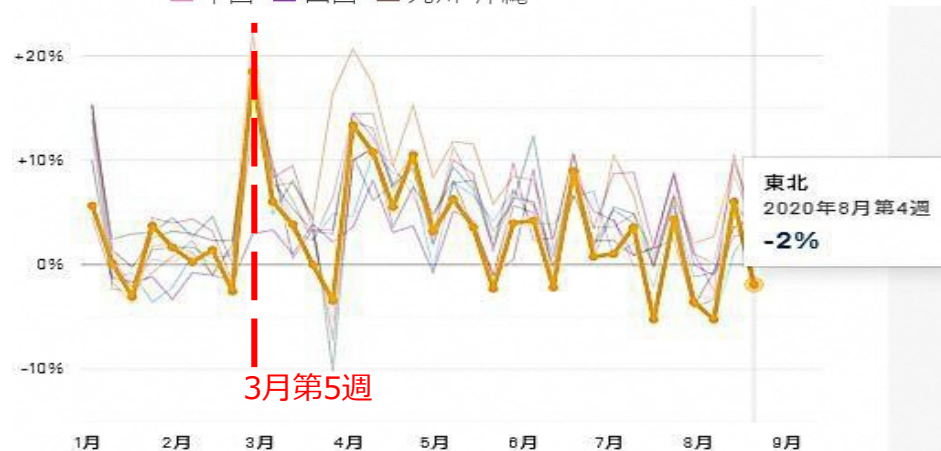
変化の特徴的な品目

生クリーム	スポーツ飲料	プレミックス	スピリッツ	介護・衛生用品
文具紙製品	牛乳	穀類	たばこ・喫煙関連用品	

注目度の高い品目

家庭医療用品	消臭・芳香・除菌剤	焼酎類	ヨーグルト	ウーロン茶飲料
水	日本酒	ビール	女性用基礎化粧品	女性用メーキャップ化粧品

地域ブロック: 全国 北海道 東北 関東 北陸 東海 近畿 中国 四国 九州・沖縄



POINT >>

スーパー等の売上高は、巣ごもり消費により前年より増加している。3月第5週は1日の感染者数が200人を越えた週である。

④ 「消費」 POSで見る売上高動向 酒類

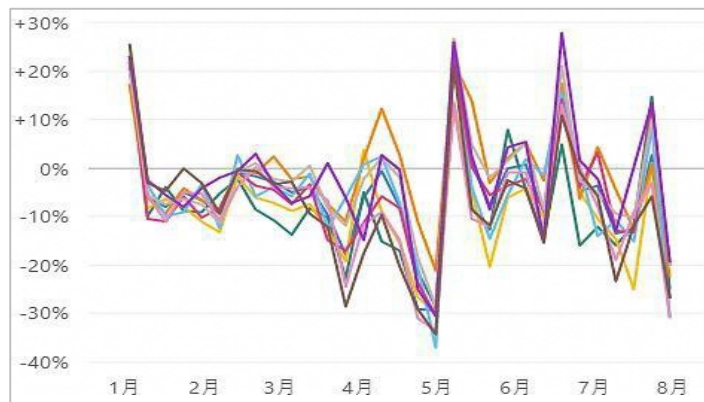
V-RESAS

消費

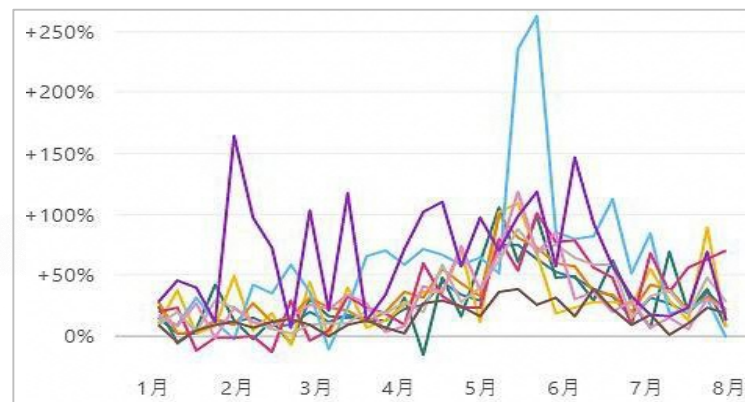
決済データから見る消費動向

スピリッツ、ビール、日本酒

○ビール

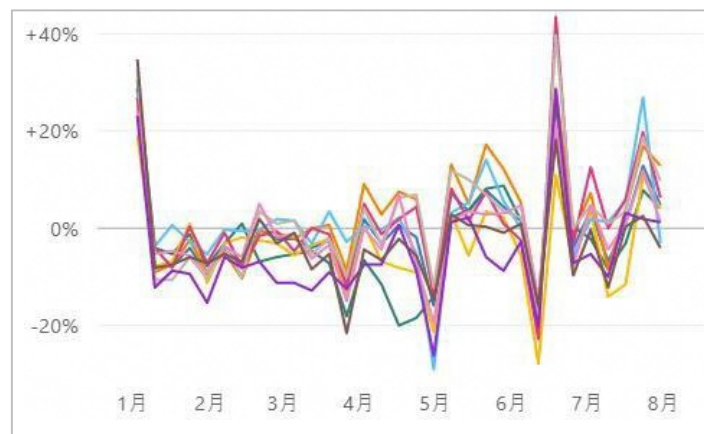


○スピリッツ



地域ブロック: ■全国 ■北海道 ■東北 ■関東 ■北陸 ■東海 ■近畿
■中国 ■四国 ■九州・沖縄

○日本酒



POINT >>

ビール、日本酒は増減があるものの、全体的に減少している。また、双方のグラフの動きが似ている。

一方、スピリッツ（蒸留酒）については増加している地域がほとんどである。**これは度数の高いアルコールを消毒液代わりに購入した人が増加したものと思われる。**

出典：JCB/ナウキャスト「JCB消費NOW」

④ 解説コラム

V-RESAS

トップ画面

解説コラム

➤ V-RESASの各データについて解説コラムを掲載

V-RESAS

都道府県を選択

解説コラム

このサイトについて RESAS

人流

飲食

消費

宿泊

イベント



「宿泊」からわかること

2020.07.28

観光は地方創生を支える主要産業として、国内旅行客だけにとどまらず、ここ数年急増してきた訪日...



「人流」でみる緊急事態宣言

2020.07.28

新型コロナウイルスの感染症の拡大を懸念した緊急事態宣言は、東京都では4月7日から5月25日まで...



「人流」からわかること

2020.06.30

日本において新型コロナウイルスの集団感染が発生した場所には「換気が悪い」「人が密に集まって...



「飲食」からわかること

2020.06.30

厚生労働省から公表された、新型コロナウイルス感染症の集団発生防止に向けた啓発資料「3つの国...



「消費」からわかること

2020.06.30

4月7日に発令された緊急事態宣言に伴う外出自粛要請や、厚生労働省から公表された新型コロナウ...

POINT >>

可視化の背景や、当該データ（エビデンス）が選ばれた理由などを詳しく記載

Contents

1. RESASとは？

2. 操作方法

3. 主なデータの紹介

4. RESAS活用に役立つ情報

4. RESAS活用に使役立つ情報

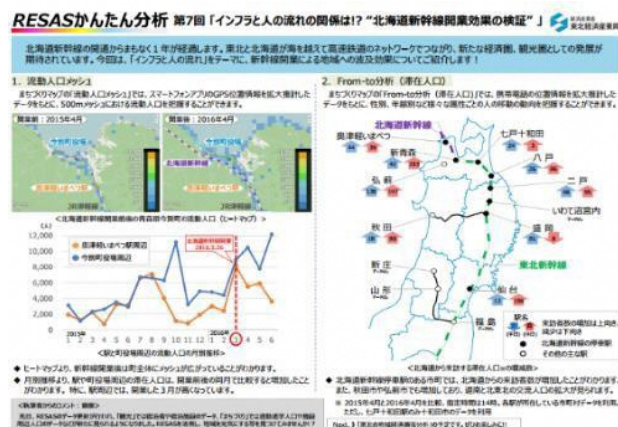
情報収集はこちらから

東北経済産業局HP

東北経済産業局HPの「地方創生」のページで、RESASに関する情報を掲載。

〈RESASから得られる情報を分かりやすく紹介〉

Ex.) 「インフラと人の流れの関係は?」、「東北人は日本酒好き?」など



〈各地の研修会やセミナーの結果を掲載〉

宮城県気仙沼市で RESAS 研修会が開催されました

2017.3.7

RESASの機能や活用事例に対する理解を深めるとともに、データ分析を具体的な施策へ活用することを目的として、気仙沼市の主催により、市職員及び地方創生に係る包括連携協力を締結する気仙沼商工会議所・気仙沼信用金庫の職員を対象とした研修会が開催され、当局は講師として参加しました。

【研修会の様子】



（グループワーク）



（市職員による発表）

実践型の研修として、事前に自地域の分析を行い、結果に対して当局から補足の分析や全国の事例を紹介し、深掘り（グループワーク）することにより、施策立案に結びつける研修等も行っております。

RESAS利活用事例集

RESASなどのデータに基づき施策の検討・立案をした事例を掲載。経済産業省HP及びRESASからダウンロード可能。

〈東北地域の事例〉

青森県八戸市・・・「人口分析」（27fy）
 青森県七戸町・・・「商業活性化の検討」（28fy）
 岩手県花巻市・・・「観光関連施策の検討」（〃）
 福島県北5市町・・・「観光誘客推進」（〃）

※福島市、伊達市、桑折町、国見町、川俣町

福島県会津若松市・・・「域際収支の改善」（〃）
 岩手県一関商工会議所・・・「観光・農業活性化の検討」（〃）



「RESAS for Teachers」

データに立脚して問題解決する能力を育むため、RESASを取り入れた授業モデルを提供するサイト。



※教材として学校の先生（特に中学・高校）向けに授業モデルを提供しているものではあるが、地域の将来を構想する自己学習のきっかけとしても活用可能。

〈利用方法〉

下記URLもしくはRESASメインメニュー中段の「関連サービス」よりご利用ください。登録不要で、すべて無料でご利用いただけます。
 (https://teacher.resas-portal.go.jp/)

統計学習・データ分析に役立つサイト①

●社会人のためのデータサイエンス入門（総務省統計局）

<http://gacco.org/stat-japan/>



●統計学習サイト（総務省統計局）

<http://www.stat.go.jp/edu/>

- ・なるほど統計学園高等部
- ・なるほど統計学園（小中学生用）
- ・各都道府県が開設している統計学習サイト（リンク集）



●統計ダッシュボード（総務省統計局）

<https://dashboard.e-stat.go.jp/>



統計学習・データ分析に役立つサイト②

- 地方創生カレッジ（カテゴリー：データ分析・戦略の検討）

<https://chihouseisei-college.jp/e-learning/basic/analysis.html>



- 観光予報プラットフォーム（観光予報プラットフォーム推進協議会）

<https://kankouyohou.com/>



- 法人インフォ（内閣官房情報通信技術総合戦略室・経済産業省）

<https://hojin-info.go.jp/hojin/TopPage>



終わりに・・・RESAS活用三箇条

1. 今使っているデータをRESASで置き換えてみる

- まずはRESASに触って、慣れること。

2. RESASだけに頼らない

- ミクロデータ（地域独自の統計等）や民間の調査など、目的に合わせて適切なデータを活用する。

3. 多様な視点で議論する

- RESASが示すのは経済活動の「結果」であり、そこに至る過程や要因は、自分の頭で分析しなければならない。その際、様々な知識や経験を持った人が集まり、議論することが重要。